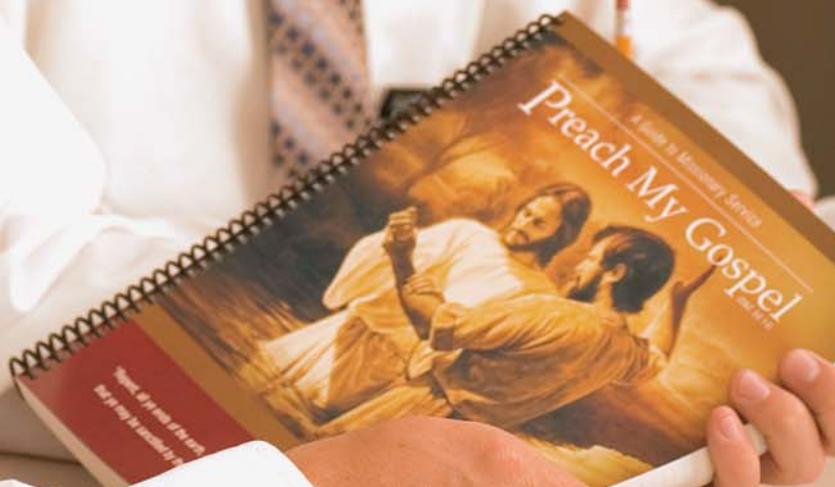


# ハアホナ

表紙の記事——  
主の福音を宣べ伝える  
10ページ

仕事を見つけ、  
人生を豊かにする  
42ページ

じゅうぶん いち  
什分の一はどこへ行くの？  
「フレンド」8ページ





# リアホナ



表紙  
写真/マシュー・ライアー、  
写真はイメージです



「フレンド」表紙  
絵/マーク・ロビンソン

## 一般

- 2 大管長会メッセージ—感謝の持つ大いなる力 第一副管長 トーマス・S・モンソン
- 16 自らをささげる 七十人 スティーブン・B・オーブソン, ディクシー・ランドール・オーブソン
- 22 教義と聖約早見表 表3—第138章と公式の宣言1, 2
- 25 家庭訪問メッセージ—モルモン書を喜びとする
- 26 十二使徒 十二使徒定員会会長代理 ボイド・K・パッカー
- 36 家族を強める—家庭生活における幸福
- 38 末日聖徒の声
  - 癒されたことへの喜び マグダレーナ・ペナーテ・デ・ゲーラ
  - ぼくが追い払ってやる ジョン・ジャイロ・モントーヤ
  - なぜわたしを赦されたのでしょうか アンジェリック・ペトリック
- 42 仕事を見つけ、人生を豊かにする ニール・K・ニューウェル
- 48 読者からの便り

## 青少年

- 9 長老たちが英語の授業に来てくれました アネット・マルツル・ナップ
- 10 主の福音を宣べ伝える シャナ・バトラー, アダム・C・オルソン, ロジャー・テリー
- 21 アイデアリスト—マスター聖句が発するパワー
- 31 ポスター—完走
- 32 家庭の夕べを成功させる アダム・C・オルソン
- 47 御存じでしたか？

## フレンド

- F2 預言者の声—悪魔ののどに近づかない  
第二副管長 ジェームズ・E・ファウスト
- F4 分かち合いの時間  
—正しいことをえらび、しあわせになりましょう  
マーガレット・リファース
- F6 デビッド・O・マッケイだいかんちょうのしょうがいから  
—青いふくの少女
- F8 ちいさなみんなのために—じゅうぶんの—はどこへ行くの？
- F10 天の窓 マリアン・ダル・ジョンソン
- F14 小さなお友だちへ  
—あかしの夜明け 七十人 モンティ・J・ブラフ
- F16 せいぶんを学ぶほうほう

「天の窓」  
「フレンド」10ページを  
見ましょう



「完走」31ページ参照

末日聖徒イエス・キリスト教会公式機関誌(日本語版)  
大管長会:ゴードン・B・ヒンクレー, トーマス・S・モンソン,  
ジェームズ・E・ファウスト

十二使徒定員会:ボイド・K・バックナー, L・トム・ベリー, ラッセル・M・ネルソン, ダリン・H・オークス, M・ラッセル・バラード,  
ジョセフ・B・ワースリン, リチャード・G・スコット, ロバート・D・ヘイルズ, ジェフリー・R・ホルランド, ヘンリー・B・アイリントン,  
グ・ディーター・F・ウークトドルフ, デビッド・A・ベドナー

編集長:ジェイ・E・ゼンセン

顧問:モンティ・J・ブラフ, ゲーリー・J・コールマン

実務運営ディレクター:デビッド・フリッシュニク

企画編集ディレクター:ピクチャー・D・ケーブ

グラフィックスディレクター:アラン・R・ロイボーク

機関誌編集ディレクター:リチャード・M・ロムニー

編集主幹:マービン・K・ガードナー

編集スタッフ:コレット・ネベカー・オース, スーザン・バレット, シャナ・ハトラ,  
ライアン・カー, リンダ・ステール・クーパー, ラリン・ポーター・  
ガート, ジェニファー・L・グリーンウッド, R・バル・ジョンソン, キャ  
リー・カステル, メルビン・リービット, サリー・J・オデカーク, アダム・  
C・オルソン, ジュディス・M・パーラー, ビビアン・ポールセン, ドン・L・  
サール, レベッカ・M・テラー, ロジャー・テリ, ジャネット・トーマス,  
ポール・バツデンバーグ, ジュリー・ワデー, キンバリー・ウェーブ

実務運営アートディレクター:M・M・カワサキ

アートディレクター:スコット・パン・カンペン

制作主幹:ジェーン・アン・ピーターズ

デザイン・制作スタッフ:ハワード・G・ブラウン, トーマス・S・チャイルド,  
レシナルド・J・クリステンセン, キャスリーン・ハワード, デニス・カー  
ビー, タッド・R・ピーターソン, ランドール・J・ピクストン, カリ・A・トッ  
ド, クラウディア・E・ワナー

マーケティング部長:ラリー・ヒラー

印刷ディレクター:クレグ・K・セジウィック

配送ディレクター:クリス・T・クリステンセン

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるか、郵便振替  
(口座名/末日聖徒イエス・キリスト教会 振替口座番号/00100-6-  
41512)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵  
送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ  
……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩5-8-6/末日聖徒イエス・キ  
リスト教会 管理本部配送センター 電話 03-5668-3391

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会  
〒106-0047 東京都港区南麻布5-10-30  
電話 03-3440-2351

定価 年間予約/海外予約 2,400円(送料共)  
半年予約 1,200円(送料共)  
普通号/大会号 200円

「リアホナ」への投稿およびご質問は、下記の連絡先にお送りください。  
Room 2420, 50 East North Temple Street,  
Salt Lake City, UT 84150-3220, USA  
電子メール:cur-llahona-imag@ldschurch.org

「リアホナ」(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意)は、以下  
の言語で出版されています。

アイスランド語, アルバニア語, アルメニア語, イタリア語, インドネシア語, ウクラ  
イナ語, 英語, エストニア語, オランダ語, 韓国語, カンボジア語, キリバチ語, クロ  
アチア語, サモア語, シンハラ語, スウェーデン語, スペイン語, スロベニア語, セ  
ブア語, タイ語, タガログ語, タヒチ語, タミル語, 中国語, チェコ語, テルグ語, デ  
ンマーク語, ドイツ語, トンガ語, 日本語, ノルウェー語, ハイチ語, ハンガリー語,  
フィンランド語, フィンランド語, フランス語, ブルガリア語, ベトナム語, ポーランド  
語, ポルトガル語, マラヤーラム語, マタガスカル語, モンゴル語, ラトビア語, リト  
ニア語, ルーマニア語, ロシア語。(発行頻度は言語により異なります。)

©2005 Intellectual Reserve, Inc. 著作権所有。印刷:日本  
「リアホナ」に掲載されている文章や視覚資料は、教会や家庭におい  
て臨時に、また非営利目的に使用する場合は複製することができます。視覚資料に関しては、作品のクレジットに制限が記されている  
場合に複製できないことがあります。著作権に関するご質問は、  
Intellectual Property Office, 50 East North Temple Street,  
Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか、電子メール—  
cor-intellectualproperty@ldschurch.org にご連絡ください。  
英語版承認—1996年8月 翻訳承認—1996年8月  
原題—International Magazines September 2005.  
Japanese, 25989 300

「リアホナ」は、教会のホームページwww.lds.org (英語)に様々な言語で  
掲載されています。英語の場合は「Gospel Library」(福音図書館)をク  
リックしてください。その他の言語は世界地図をクリックしてください。

For Readers in the United States and Canada:

September 2005 no. 9 LIAHONA (USPS 311-480) Japanese (ISSN 1521-  
4729) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints,  
50 East North Temple, Salt Lake City, UT 84150, USA subscription price is  
\$10.00 per year; Canada, \$16.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage  
Paid at Salt Lake City, Utah, and at additional mailing offices. Sixty days'  
notice required for change of address. Include address label from a recent  
issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian sub-  
scriptions and queries to Salt Lake Distribution Center at address below.  
Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (Visa,  
MasterCard, American Express) may be taken by phone. (Canada Post  
Information: Publication Agreement #40017431)

POSTMASTER: Send address changes to Salt Lake Distribution Center,  
Church Magazines, PO Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368.

「リアホナ」の活用法

# 家庭の夕べのための アイデア



クラスや家庭において、  
『リアホナ』を使ってより効  
果的に福音を教えるため  
に、このページに提案され  
ているアイデアを役立てる  
ことができます。

「長老たちが英語の授業に来てくれ  
ました」9ページ——教会の教えにつ  
いて尋ねられたときのことを、家族に  
分かち合うように言ってください。ア  
ネットの経験を読んで、彼女が福音を  
伝えるためにしたことについて話し合  
います。主の福音を伝えるときは、  
主を信頼する必要があることを証して  
ください。

「自らをささげる」16ページ——こ  
の記事に記されている献身的な働きの  
例をリストにしてください。これらの例  
から学んだことを説明するよう家族に  
言ってください。家族でもっと忠実に守  
りたい福音の原則を選び、それに従っ  
て生活する方法を計画してください。

「十二使徒」26ページ——記事から  
使徒についての記述をいくつか選び、  
家族が何について話しているか言い  
当てられるまで読んでください。今日  
の使徒の写真を見せてもよいでしょう  
(最近の『リアホナ』5月号か11月号参  
照)。使徒の役割について書かれた箇  
所を声に出して読んでください。最後  
の3段落を読み返し、教義と聖約第  
132章45節に書かれた約束について  
証してください。

「悪魔のどに近づかな  
い」F2ページ——床にひも  
やテープで線を引いてくださ  
い。線の片側にいる人の届  
かない場所に何かを置いて  
ください。線を越えずにそれを取るこ  
とができるかその人に尋ねます。サタ  
ンは一線を越えさせようと巧妙に誘惑  
していることを、この記事を使って話し  
合ってください。

「天の窓」F10ページ——家族のだ  
れも着ることができない、小さい服を  
見せます。その服を着たらどうなるか  
家族に考えてもらいます。この物語を  
読んで、<sup>あかし</sup> 什分の一を完全<sup>じゅうぶん</sup>に納めるとき  
に与えられる祝福について話し合っ  
てください。什分の一を納めたことによ  
り、天の窓が開いたときの経験を話し  
てください。

## 今月号に採り上げられているテーマ

Fは「フレンド」の略			
あかし 証	38, F14	神権	26
癒し	38	心身障害	2
教えること	1, 10, 36	神殿と神殿活動	16
思いやり	F6	スミス, ジョセフ	F4
改宗, 改心	38	聖文研究	
家族	36, F4		21, 22, 25, F16
家庭の夕べ	1, 32	聖霊	10
家庭訪問	25	セミナー	21
感謝	2	備え	10
希望	42	断食	16
教会歴史	22, 47	伝道活動	
教義と聖約	22		9, 10, 16, 25, F14
献身	16	忍耐	31
子供	2	夫婦宣教師	16
雇用	42	ホームティーチング	8
死	2	奉仕	16, 36, 42, 47
使徒	26	マッケイ, デビッド・O	F6
指導性	26, 47	守り	F2
什分の一	16, F8, F10	モルモン書	25
正直	F4	誘惑	F2
初等協会	F4	あかし 証 赦し	38



# 感謝の持つ 大いなる力

だいいちふくかんちょう  
第一副管長

トーマス・S・モンソン

イエスがエルサレムへ旅をされたときのことで。〔「イエスは」サマリヤとガリラヤとの間を通られた。

そして、ある村にはいられると、10人のらい病人に出会われたが、彼らは遠くの方で立ちどまり、

声を張りあげて、『イエスさま、わたしたちをあわれんでください』と言った。

イエスは彼らをごらんになって、『祭司たちのところに行って、からだを見せなさい』と言われた。そして、行く途中で彼らはきよめられた。

そのうちのひとり、自分がいやされたことを知り、大声で神をほめたたえながら帰ってきて、

イエスの足もとにひれ伏して感謝した。これはサマリヤ人であった。

イエスは彼にむかって言われた、『きよめられたのは、10人ではなかったか。ほかの9人は、どこにいるのか。

神をほめたたえるために帰ってきたものは、この他国人のほかにはいないのか。』

それから、その人に言われた、『立って行きなさい。あなたの信仰があなたを救ったのだ。』<sup>1</sup>

詩篇の第30篇で、ダビデは言いました。「わが神、主よ、わたしはとこしえにあなたに感謝します。」<sup>2</sup>

使徒パウロはコリント人への手紙の中で、「言いつくせない賜物のゆえに、神に感謝する」<sup>3</sup>とほめたたえ、テサロニケ人には「すべての事に

ついて、感謝しなさい。これが……神があなたがたに求めておられることである」<sup>4</sup>と書き送りました。

わたしたちは「言いつくせない賜物」と豊かに注がれる祝福に対して神に感謝しているでしょうか。

アンモンの次の言葉にじっくりと思いを巡らせているでしょうか。「さて、兄弟たち、神は民がどの地に住んでいようと、すべての民を心にかけてくれることが分かる。まことに、神は御自分の民を数えておられ……る。これがわたしの喜びであり、わたしの深く感謝しているところである。わたしはとこしえに神に感謝をささげよう。」<sup>5</sup>

ロバート・W・ウッドラフは、一昔前のビジネス界の傑出したリーダーで、合衆国各地で「人間関係速修コース」と題するセミナーを開きました。彼はその中で、英語において最も大切な二つの単語は「Thank you (ありがとう)」であると述べています。

「グラシアス」「ダンケ」「メルシー」など、言語は違っても、「ありがとう」を頻繁に使えば、霊は高まり、友情の輪が広がり、完成に向かって旅するときに、さらに徳高い生活ができるようになります。「ありがとう」と言うとき、そこには素直な心と誠実さがあります。

美しくすばらしい感謝の記事が、数年前の新聞に載りました。



わたしたちは  
豊かに注がれる  
祝福に対して  
神に感謝している  
でしょうか。

「ワシントン D.C. の警察署で金曜日に、所有者不明の100台の自転車の競売が行われた。最初の競りが始まると、11歳の少年が『1ドル』と言った。しかし、もっと高い価格で競り落とされた。それから自転車が出てくるたびに、少年は期待を込めて『1ドル』と叫んだ。

43年間、盗難車や放置された自転車を扱ってきた競売人は、競走用の自転車のときに限って少年の声が高まるのに気づいていた。

いよいよ最後の競走用自転車で、価格は8ドルまで上がった。『その坊やに9ドルで落札!』競売人はそう言うと、自分のポケットから8ドルを取り出し、少年に1ドルを求めた。少年は、1セントや5セント、10セント、25セントの硬貨を寄せ集めて1ドルを渡し、自転車の乗って帰らかけた。しかし、すぐに止まると、丁寧に自転車を置いて駆け戻り、感謝を込めて競売人の首にしがみついて泣きだしたのだった。」

この少年のように、深い感謝の気持ちを抱いたのは、いつのことだったでしょうか。自分のために人がしてくれることは、たとえ同じように感動的ではなくても、確かに感謝を示すに値する親切な行為なのです。

青少年のころに日曜学校でよく歌った賛美歌を通して、心の奥底に感謝の精神が根付きました。

この世の嵐にもまれ  
希望の失せしときには  
かつて受けし主の恵み  
数えてみれば驚かん<sup>6</sup>

宇宙飛行士のゴードン・クーパーは、40年以上前に地球の軌道を回ったとき、簡潔で美しい感謝の祈りをささげました。「父よ、感謝します。特にこの飛行に参加できたことを感謝します。このすばらしい空間にいて、あなたが創造されたこれらもろもろの驚くべき業を見ることができの特権に感謝します。」<sup>7</sup>

わたしたちが感謝するものは、数え切れない祝福や計り知れない賜物、「書籍や音楽や芸術、これらの祝福を可能にしてくれた発明、……子供たちの笑い声、……人類の苦痛を和ら



宇宙飛行士の  
ゴードン・クーパーは、  
地球の軌道を  
回ったとき、次のような  
祈りをささげました。  
「父よ、感謝します。  
特に、……あなたが  
創造された  
これらもろもろの  
驚くべき業を  
見ることができ  
特権に感謝します。」

げ、……人生の喜びを……増してくれる手段、……そしてすべての望ましいものと人を高め  
てくれるもの」<sup>8</sup>です。

預言者アルマは力強く勧めました。「あなたのすべての行いについて主と相談しなさい。そうすれば、主はあなたのために指示を与えてくださる。また、夜寝るときは、眠っている間も主が見守ってくださるように、主に身を託して寝なさい。そして、朝起きるときに、神への感謝で心を満たしなさい。これらのことを行なうならば、終わりの日に高く上げられるであろう。」<sup>9</sup>

わたしは3つの例を挙げて、心からの感謝が悲しみに沈んだ人を元気づけ、正しい行いを促し、日々の問題に打ち勝てるよう天の祝福を注ぐことを示したいとおもいます。

第1に、一人一人が両親に感謝するよう願っています。両親はわたしたちに命を与え、世話をし、犠牲を払い、天の御父の幸福の計画を教えようと努めてくれます。

シナイ山で与えられた言葉がわたしたちの心に鳴り響きます。「あなたの父と母を敬え。これは、あなたの神、主が賜わる地で、あなたが長く生きるためである。」<sup>10</sup>

救い主が十字架上で語られた言葉ほど、両親への優しい言葉をわたしは知りません。「イエスは、その母と愛弟子とがそばに立っているのをごらんになって、母にいわれた、『婦人よ、ごらんなさい。これはあなたの子です。』

それからこの弟子に言われた、『ごらんなさい。これはあなたの母です。』そのとき以来、この弟子はイエスの母を自分の家に引きとった。」<sup>11</sup>

第2に、わたしたちの学習意欲を高め、誉れある生活をする決意を植えつけてくれた学校や教会の教師について考えたことがあるでしょうか。

ある人々が集まって、自分の生活に影響を及ぼし、今も感謝している人について話し合っていました。一人の男性は、英国の詩人テニソンを紹介してくれた高校の教師のことを考えました。そこで、彼女に感謝の手紙を書くことにしました。やがて、弱々しい筆跡で、その教師から返事が来ました。

「親愛なるウィリーへ  
あなたの手紙がどんなにうれしかったか言葉に尽くせませ



ん。わたしは80代になり、狭い部屋で自炊をしながら、最後に残された1枚の葉のように独り寂しく暮らしています。興味深く思うでしょうが、50年間教師をしていて、感謝の手紙をくれたのは、あなたが初めてです。寒々とした憂うつな朝に届いた手紙を読んで、何年も感じられなかった喜びを味わって元気になりました。」

過去や現在において、多くを与え、祝福を得られるようにしてくれたすべての人に対して、わたしたちは感謝という面で永遠の負債を負っているのです。

第3に、仲間に対する感謝の言葉について話しましょう。10代というのは、親にとっても、また子供自身にとっても難しい時期になります。それは、少年少女の生活の中で試しの時です。少年たちはフットボールチームでレギュラー選手になることを願い、少女たちは美人コンテストで優勝してクイーンになることを夢見ます。しかし「招かれる者は多いが、選ばれる者は少ない」<sup>12</sup>という原則が、ここでも適用されるのです。

数年前に、ソルトレーク・シティー近郊のマレー高校で起こった現代の奇跡を紹介しましょう。そこでは、全員が勝者で、敗者はいませんでした。

その出来事を報じた新聞記事の見出しはこうです。「涙と喝采、そして真の友情——生徒たちが、心身に障害のある二人の少女をマレー高校クイーン候補に選出」そして本文が続きます。「テッド・アイリー、ルース・アイリー夫妻は、親であればだれでもすることを行った。

娘のシェリーがマレー高校学園祭のクイーン最終候補となったとき、優勝できなくても悪びれないように助言した。そして、10人の候補者の中から一人だけがクイーンに選ばれることを説明した。……

木曜の夜に学校の体育館で、生徒会役員が〔候補者の〕表彰をしたとき、シェリー・アイリーもその中にいた。そして、ダウン症を持って生まれた17歳の高校3年生の少女が、学生たちの投票により、学園祭のクイーンに選ばれたのだ。……候補者の名が呼ばれ、父親のテッド・アイ

がく えんさい  
**学** 園祭の  
 クイーンに  
 えら 選ばれた娘を  
 ちちおや  
 父親のテッドが  
 エスコートして行くと、  
 副校長が言いました。  
 「今晚……皆さんは  
 心の美しさに  
 投票しました。」



かな  
**悲**しみに沈む  
 の人々を乗せた  
 車の長い列が、  
 悲惨な出来事があった  
 家の前をゆっくりと  
 通り過ぎて行きました。  
 妻とわたしは、  
 その場所に近づくと、  
 聖なる地にいるように  
 感じました。

リーが娘をエスコートして行くと、体育館は割れんばかりの拍手と歓声に包まれた。二人は総立ちの中、大喝采をもって迎えられた。……」

シェリーが受けた大喝采は、別の候補者エープリル・パーションにも送られました。彼女はわずか10歳のときに脳溢血を患い、心身に障害がありました。

拍手が鳴りやむと、副校長が言いました。「『今晚……皆さんは心の美しさに投票しました。』……感極まった両親や学校の理事、生徒たちが、人目もはばからず泣いていた。』

一人の生徒が言いました。「『ほんとうにうれしいです。彼女たちが出て来たとき、泣いてしまいました。マレー高校は最高です。』」<sup>13</sup>

この夜の忘れられない思い出を作ってくれた一人一人の皆さんに、心から感謝します。スコットランドの詩人、ジェームズ・パリーの言葉が思い浮かびます。「神は記憶を与えてくださった。それは、人生のつらい冬の時期に、6月のバラを思い描けるようになるためだ。」<sup>14</sup>

数年前の8月の暑い日に、ソルトレーク郡で

悲劇が起こり、地元はもとより、全国の新聞で報道されました。まだ幼く、活発で、愛らしい5人の少女が、子供たちがよく隠れん坊をするときのように、車のトランクの中に隠れていました。ところが、トランクが閉まって出られなくなり、5人は熱中症で亡くなったのです。<sup>15</sup>

5人の幼い少女たちの死に際し、地域の人々はとても親切で、優しく、思いやりがありました。残された家族のために、花束や食事を届け、電話や弔問をし、祈りをささげました。

悲惨な出来事があった次の日曜日、悲しみに沈む人々を乗せた車の長い列が、事件のあった家の前をゆっくりと通り過ぎて行きました。妻とわたしも、この方法で哀悼の意を表したいと思いました。その場所に近づくと、聖なる地にいるように感じました。わたしたちは道に沿って文字どおり這うようなスピードで進みました。「子供に注意、徐行」という交通標識が目につかぶかのようでした。涙があふれ、心は哀れみに満たされました。遺族である3家族のうち2家族は、すべての子供を亡くしてしまいました。

死は度々じゃま者としてやって来ます。また、人生の祝宴のさなかに突然現れて、喜びを奪い去ります。死は、足もとのおぼつかない老人のもとを訪れます。また、人生の旅路を半分も行っていない人々を連れ去り、しばしば幼い子供の笑い声を奪います。

5人のかわいい天使の葬儀で、わたしはどのように助言しました。「皆さんの考えや口に出す言葉から、消さなければならないフレーズが一つあります。それは、『もしこうしていたら』です。それは何の助けにもなりませんし、心の癒しや平安をもたらすこともありません。むしろ、箴言の言葉を思い出してください。『心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。すべての道で主に認めよ、そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。』」<sup>16</sup>

ひつぎを閉じる前にふと見ると、それぞれの子供が大好きだったおもちゃを抱いていました。わたしの心に、ユージン・フィールドの詩が浮かんできました。

おもちゃの小犬はちりに埋もれ、  
でもしっかりとけなげに立っている。  
おもちゃの兵隊は赤くさび、  
両手の小銃は壊れ。  
おもちゃの小犬が真新しくあったあとき、  
おもちゃの兵隊がピカピカだったとき、  
かわいいブルー坊やが唇を寄せて  
そこへ座らせたあときのまま。

「いいかい、ぼくが来るまでじっとしているんだよ。」  
「静かに、静かにしてね。」  
そう言って坊やはベッドによちよち歩いて行き、  
かわいいおもちゃの夢を見た。  
ブルー坊やは夢を見たまま、  
天使の歌声で目を覚ました。  
ああ、長くて重い歳月は過ぎ去った。  
でも小さなおもちゃたちは、今も忠実に待っている。

小さなおもちゃたちは、坊やが言ったとおりに



ある詩人は、  
幼くして世を去った  
持ち主のことを心配する  
おもちゃについて  
記しています。  
しかし、無限の  
憐れみに満ちた神は、  
悲しみに暮れる  
愛する人々を  
不安のままには  
しておかれません。  
真理を与えてくださって  
いるのです。

昔と同じその場所で  
小さな手が触れるのを待っている。  
かわいいほほえみを。

あの小さいすのほこりの中で、  
長い長い年月を待ちながら  
どうしたのか不思議そう。  
ブルー坊やに何が起きたの、  
唇を寄せてそこに座らせてくれた、あ  
のときから。<sup>17</sup>

おもちゃの小犬や兵隊は男の子の  
ことを心配するかもしれません。しか  
し、無限の憐れみに満ちた神は、悲  
しみに暮れる愛する人々を不安のま  
まにはしておかれません。真理を与え  
てくださっているのです。そして御自身を求めよう  
に靈感を与え、その御手を伸ばして優しく抱い  
てくださいます。イエスは悲しむ人に約束されま  
した。「わたしはあなたがたを捨てて孤児とはし  
ない。あなたがたのところに帰って来る。」<sup>18</sup>  
真の平安の源はただ一つです。すずめが落ち  
るのも御存じの主は、大切な子供たちから一時的  
にせよ引き離された人々に、確かに哀れみを寄  
せておられます。癒しと平安の賜物がぜひとも必要  
であり、イエスは贖いを通して、すべての人のた  
めにその賜物を備えられたのです。

預言者ジョセフ・スミスは、啓示と慰めに満ち  
た言葉を語っています。  
「責任を負う年齢に達する前に死ぬ子供たち  
[は]皆、天の日の栄えの王国に救われる……。」<sup>19</sup>

「幼子を亡くして、その子をこの世で成人になるまで育てる  
特権と喜びと満足と失った母親[と父親]は、復活した後に、そ  
の喜びと満足と楽しみを得るであろう。それは、この世でその  
子を霊の満ちみちる徳の高さにまで成長させることにより得ら  
れる以上のものである。」<sup>20</sup> この言葉は、ギレアデの乳香のよう  
に、悲しむ人々や、大切な子供を亡くした人々に慰めを与えて  
くれます。

詩篇の作者はこう約束しています。「夜はよもすがら泣きか  
なしんでも、朝と共に喜びが来る。」<sup>21</sup>  
主は言われました。「わたしは平安をあなたがたに残して行

く。わたしの平安をあなたがたに与える。わたしが与えるのは、世が与えるようなものとは異なる。あなたがたは心を騒がせるな、またおじけるな。……わたしの父の家には、すまいがたくさんある。もしなかったならば、わたしはそう言うておいたであろう。あなたがたのために、場所を用意に行くのだから。……わたしのおる所にあなたがたもおらせるためである。』<sup>22</sup>

愛にあふれた天の御父に心から感謝しています。天の御父は、皆さんや、わたしや、熱心に求めるすべての人に、死が終わりではないことと、神の御子、救い主イエス・キリストがわたしを救うためにお亡くなりになったことを教えてくださいました。主の神殿が多くの国々に建てられ、神聖な聖約が交わされています。日の栄えの栄光が従順な人を待っています。家族は永遠に続くのです。

主はすべての人を招いておられます。

「すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。

わたしは柔和で心のへりくだった者であるから、わたしのくびきを負うて、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に休みが与えられるであろう。』<sup>23</sup> ■

## 注

- ルカ17：11-19
- 詩篇30：12
- 2コリント9：15
- 1テサロニケ5：18
- アルマ26：37
- ジョンソン・オートマン・ジュニア(1856-1922年)「み恵み数えあげ」『賛美歌』153番
- Congressional Record, 第88回大会, 第1部会, 1963年, 109, 第7部, 9156
- “Three Centuries of Thanksgiving” *Etude Music Magazine*, 1945年11月号, 614
- アルマ37：37
- 出エジプト20：12
- ヨハネ19：26-27
- マタイ22：14
- マージョリー・コーテス, *Deseret News*, 1997年9月26日付, A1, A7
- ローレンス・J・ピーター, *Peter's Quotations: Ideas for Our Time* (1977年), 335
- “5 Little Girls Die in [West Valley] Car Trunk,” *Deseret News*, 1998年8月8日付, A1, A7; ルシーダ・ティロン, スベンサー・ヤング共著 “Cars Pass Site of Tragedy in Solemn Stream,” *Deseret News*, 1998年8月9日付, A1, A5参照
- 箴言3：5-6
- “Little Boy Blue” ジャック・M・リオン他編, *Best-Loved Poems of the LDS People* (1996年), 50
- ヨハネ14：18
- 教義と聖約137：10
- ジョセフ・F・スミス, *Gospel Doctrine*, 第5版(1939年), 453で引用
- 詩篇30：5
- ヨハネ14：27, 2-3
- マタイ11：28-29

## ホームティーチャーへの提案

よく祈って準備した後、あなたが教える人々の参加を促すような方法を用いて、このメッセージを分かち合ってください。いくつかの例を以下に紹介します。

1. 先月の大管長会メッセージでモルモン書を読むよう勧めたゴードン・B・ヒンクレー大管長のチャレンジを採り上げ、担当家族に達成状況を確認してみる(「力強い、真実の証」『リアホナ』2005年8月号, 2参照)。担当家族に、自分たちが学んだことや、モルモン書を研究することがどのように祝福となったか話すよう依頼してもよい。モルモン書が真実であることを証する。

2. モルモン副管長のメッセージから、一つか二つの話や聖句(本記事の最後の注を参照)を採り上げて話し

合う。担当家族に、これらの話や聖句から、感謝の持つ力について学んだことを話してもらう。また彼らが感謝している祝福を具体的に挙げてもらう。主と主の祝福への感謝を述べる。

3. マレー高校に関する新聞記事と5人の幼い少女の死についての話を読むか、自分の言葉で話す。これらの話から感謝について何を学ぶことができるか尋ねる。これらの話で真に感謝の念を示しているのはだれだろうか。また、彼らはどのように感謝を示しているだろうか。家族一人一人に最近自分が経験したことへの感謝を言葉に表してみるよう勧める。

# 長老たちが 英語の授業に 来てくれました

アネット・マルツル・ナップ

**教**室へ向かうわたしは、緊張と不安でいっぱいでした。新しい教室にはまだお互いに知らない同士の少女が30人いました。カトリックの私立学校で5年にわたる学校生活が始まろうとしています。先生はまず、カトリック教会で洗礼を受けているかどうか、みんなに尋ねました。受けていないのがわたしだけだと分かったとき、みんなの視線を浴びました。

オーストリアのザルツブルクでの新しい学校生活はこんなふうになりました。学校は尼僧が運営しています。各教室に飾られた十字架、毎朝の祈禱、そして尼僧の存在にはすぐに慣れました。しかし、級友たちにとっては、末日聖徒の会員が教室にいることは、あまりなじみのないことでした。みんなわたしの教会に関心を抱いていましたが、わたし一人ではすべての質問に正しく答えることはできません。何とかして宣教師を学校に招く方法はないものだろうか考えるようになりました。

やがて、絶好の機会が訪れました。ある年、英語圏出身の先生が一人もいなくなりました。わたしは宣教師を呼んではどうかしらと級友に尋ねてみました。それから学校を訪問することができるか、宣教師に聞きました。最後に、英語の先生に、宣教師を呼ぶことを許可してくれるか聞いてみました。そして、宣教師からどんなことを聞きたいかクラスみんなにアンケートを取ることになりました。驚いたことに、級友の大部分が、なぜ伝道に出る決意をした

のか、また宣教師とはどんな仕事なのか、また末日聖徒の教会はほかの教会とどんな点が違っているのか知りたがっていたのです。

アレン長老とジョーンズ長老が教室を訪れ、授業時間の大半を使って教会について説明してくれました。すばらしいひとときでした。長老たちが去った後、さらに多くの質問がわたしに寄せられました。

その年、わたしはもはや唯一の末日聖徒ではありませんでした。二人の末日聖徒の友人が学校に通い始めたのです。音楽の授業で習う歌の中に、初等協会の「子供のいのり」も加えられました(『子供の歌集』6-7)。

イエス・キリストの福音について話すことは、想像していたほど難しいことはありませんでした。天の御父が御子イエス・キリストとそのすばらしい福音を与えてくださったことに、心から感謝しています。また聖なる御霊によって証をするすべての機会に感謝しています。■

アネット・マルツル・ナップはオーストリア・ウィーンステーク、グラーツワードの会員です。

宣教師は  
学校に来て、  
英語を教えてくださいました。  
また、  
級友たちが抱いていた  
教会に関する  
たくさんの質問に  
答えられるよう、  
助けられました。

# 主の福音を 宣べ伝える

## 伝道活動に対する 教会の新しいガイドを考察する

シャナ・バトラー、アダム・C・オルソン、  
ロジャー・テリー  
教会機関誌

**聖**霊の導きは伝道活動において常に重要な役割を果たしてきました。回復された教会が組織されて以来、教えるために様々な方法や教材が使われてきましたが、聖文の教えが変更されたことはありませんでした。「御霊を受けなければ、あなたがたは教えるはならない。」(教義と聖約42:14)

宣教師がもっと御霊に頼るように、教会指導者は手引き『わたしの福音を宣べ伝えなさい』を導入しました。この手引きは1985年から使われてきた6課のレッスンに替わるものであり、新しい教授方法を紹介し、さらに効果的に計画を立てることを強調しています。またこの手引きは、『宣教師ガイド』、新会員のためのレッスン、宣教師のための福音学習プログラムに取って替わるものでもあります。

「この手引きは宣教師のガイドであり、世界中の人々に回復のメッセージを宣言する教師となるために、何を知り、どのような人になるべきかを教えてくれます。」十二使徒定員会のM・ラッセル・バラード長老は新任の伝道部長を集めたセミナーでそう語りました。

宣教師はもはや、求道者や新会員に対するレッスンを暗記



しません。その代わりに、5課から成る基本レッスンの福音に盛り込まれた教義と原則を研究し、求道者や新しい改宗者一人一人に合ったレッスンプランを宣教師自身が作ります。そのほかこの新しい手引きでは、伝道活動の重要な要素として、計画、目標設定、賢明な時間の使い方方を教えています。

さらに、『わたしの福音を宣べ伝えなさい』は専任宣教師だけのものではありません。この手引きでは、会員やワード、支部の指導者に宣教師ともしっかりと緊密に協力し合うことを勧めています。知人を紹介し、自分の家で求道者を教えるよう宣教師を招き、様々な方法で伝道活動に協力するとき、教会員は『わたしの福音を宣べ伝えなさい』が有益なものであることを知るでしょう。

ゴードン・B・ヒンクレー大管長は衛星放送を通じて伝道部長にこう伝えました。「『わたしの福音を宣べ伝えなさい』は、宣教師側の努力をもっと必要とします。祈りと研究がいつそう求められます。……改心の過程で教え方がもっと改善されれば、バプテスマを受ける人々の定着率も向上するでしょう。」

## 青少年はどのように準備したらよいのでしょうか

手引き『わたしの福音を宣べ伝えなさい』は、大管長会の次の言葉で始まっています。

「愛する宣教師へ

宣教師として働く大いなる機会を得ることになり、おめでとうございます。伝道の業以上に大きな感動を与え、大きな

満足をもたらす業はほかにありません。』<sup>1</sup>

将来宣教師になるには、今から多大な努力が求められます。研究と実践と祈りが求められるのです。

「御霊なしに伝道はできません。」こう話すのはニューヨーク州ニューヨーク北伝道部のメアリー・C・メモリー姉妹です。

『わたしの福音を宣べ伝えなさい』は、宣教師が自分自身の言葉で福音を教えるのを助けてくれます。何をどのように教えるべきかを知るために、宣教師は御霊を受けるのにふさわしくなければなりません。

「メッセージを心で理解できるようになってきました。」ペルー・リマ東伝道部で奉仕するメソン・ウォー長老はそう言います。「何を教えたらいかが分かるよう御霊に耳を傾けています。」

ニューヨーク州ニューヨーク北伝道部で伝道しているニコラス・ガービック長老も同じように言います。「心から教えるのです。」ガービック長老はこの新しい手引きをうまく使っていますが、教える準備を十分にしていなかったことを残念に思っています。

福音と回復に対する強い証<sup>あかし</sup>を得ることは準備に欠かせないと、ガービック長老の同僚であるトラビス・D・ホリングスヘッド長老は言います。「伝道前は、回復のことをほんとうに理解していませんでした。それが大切であることは知っていましたが、自分の生活にどんなに意味があるか分かっていなかったのです。」

ホリングスヘッド長老は『わたしの福音を宣べ伝えなさい』を通して、福音をもっとよく学び、もっと上手に教えられるようになったと話して

『わたしの福音を  
の  
宣べ伝えなさい』には  
最初に大管長会からの  
言葉が載っています。  
大管長会は  
皆さんを愛しており、  
皆さんが  
偉大な宣教師に  
なるために備えるなら、  
必ず祝福を受けることを  
知っています。  
また、皆さんが実際に  
そのような宣教師に  
なるという確信が  
あります。



## 両親にできること



- 子供たちが学ぶ習慣をつけるように助ける。
- 子供たちに家庭の夕べのレッスンをさせる。
- 家族の祈り、聖文勉強、家庭の夕べを行う。
- 宣教師が教える原則に従った生活をする。

- セミナリーに出席すること、モルモン書を読むこと、証を得ることの大切さを強調する。
- 子供たちが目標を立てること、決意することを学べるように助ける。
- テレビを見たりビデオゲームをしたりする時間を制限する。
- 宣教師に自宅で福音を教えてもらう。

います。また、セミナリーに行き、マスター聖句を勉強してよかったと言います。「自分の言葉ではなく、聖句を使って質問に答えることができます。」伝道に備える青少年に対し、ホリングスヘッド長老はこう勧めます。「モルモン書を読んで、証を得てください。」

ホリングスヘッド長老のセミナリーについての意見に賛同するのは、ポール・A・マン長老です。マン長老と同僚のホエル・D・ロドリゲス長老は、ニューヨーク州ヨンカーズで奉仕しています。「セミナリーは、福音に対する真の理解を与えてくれます」とマン長老は言います。福音を伝えるには、まず証を得なければならないことを知っているのです。

ロドリゲス長老も同じように言います。「福音が真実で、ジョセフ・スミスが預言者であることの証を得てください。」自分が話していることが真実であると感じ、福音を確かに理解しているなら、容易に心を込めて教えることができます。

ペルー・リマ東伝道部のマウリシオ・チャベス長老は、入念に計画することを学ぶのがどれほど大切かを強調しています。「今はまだ、計画するのに少し時間がかかりますが、前より効果的に教えることができます。求道者が証を強めるのに、こうして計画することが役立つんです」とチャベス長老は言います。

チャベス長老の同僚、ベン・ビーソン長老はこう説明します。「計画することで、求道者がどんな段階にいるのかも把握しています。」

伝道の準備としてこれらの宣教師が最も強調するのは、御霊を伴<sup>はんりよ</sup>にできるふさわしさを保つことです。御霊なしに効果



的に教えることはできないのです(教義と聖約42:14参照)。

メモリー姉妹の同僚、バレリー・プライス姉妹はこう言います。「重要なことに力を入れて、もっとよく伝道の準備をすればよかったと思います。」

「ほんとうにそのとおりです。映画のせりふは言っても、聖文を引用するのは難しい。何て無駄なことをしていたんでしょう」とメモリー姉妹も言います。

ペルー・リマ東伝道部で働くジョン・ヒッチコック長老は言います。「『わたしの福音を宣べ伝えなさい』ですばらしいのは、どんなことも段階を追って

進歩できるように書かれていることです。福音の教え方、御霊を感じる方法、気持ちの伝え方、相手が決意できるよう助ける方法を教えてくれます。相手に合わせてレッスンを組み立てる

ことができ、一人一人と個別にかかわることができるようにしてくれます。」

姉妹や長老たちは、心を込めて教えることが容易ではないことを知っています。いつも御霊がなければなりません。福音を知っていなければなりません。入念にレッスンと日々の計画

を立てなければなりません。しかし同時に、準備をすることが成功の基であることも知っています。準備をすることで、より多くの天の御父の子供たちに福音の知識をもたらすことができるのです。

### 目に見える結果

『わたしの福音を宣べ伝えなさい』によって素晴らしい結果が生まれています。しかしその中でも、とりわけよく備えができていた宣教師ほど、成功を収めています。ユタ州オグデン伝道部のウィン・R・デュスナップ部長は、最もよく備えのできていた宣教師とは、「自分で霊的な経験をしてきた人、生活の中で個人の祈りの力を感じてきた人、個人の勉強と祈りを通して、自分なりに救い主を知ることができるようになった人」と言います。

カリフォルニア州カールスバッド伝道部のブライアン・D・ガーナー部長もこう言います。「いつも従順だった人、伝道前に福音を研究した人、また、教会やセミナーで福音を教える機会があった人たちの方が、伝道地に着いてから『わたしの福音を宣べ伝えなさい』を使う準備がよくできています。」

『わたしの福音を宣べ伝えなさい』は、宣教師が主の業を遂行するうえで劇的な効果をもたらしたと、伝道部長たちは皆同じように言います。日本福岡伝道部のケレンド・I・ミルズ部長はこう言います。「宣教師を見ていちばん変わったとはっきり分かるのは、融通が利くようになったことです。それぞれの求道者が持つ具体的な必要に対応するとき、今の宣教師たちは、個々の必要に合うようにメッセージやアプローチの方法を変えることが適切であり、また、そうするように期待されていると、これまで以上に感じています。」

前ペルー・リマ東伝道部の部長グレンドン・ライオンズ兄弟はこう言います。「『わたしの福音を宣べ伝えなさい』の第8章にある原則によって、宣教師は記録をつけ、目標を設定し達成することを学んでいます。これらの原則は、生活にさらなる秩序を生み、伝道が終わってからも彼らを祝福し続けます。」

「『わたしの福音を宣べ伝えなさい』がもたらしたいちばん顕著な効果は、宣教師全員が指導者らしくなってきたことです。」ニューヨーク州ニューヨーク南伝道部のジェフリー・R・モロー部長はそう話します。一人の宣教師は週間報告書の中で伝道部長にあててこう書きました。「この6か月で、去年1年間の2、3倍成功しています。」

アイダホ州ボイシ伝道部のR・ブレント・ライリー部長も同じように話します。「『わたしの福音を宣べ伝えなさい』はこの業を大きく前進させています。バプテスマの数、従順さ、信仰、会員伝道などすべてが向上しています。専任宣教師や会員宣教師にとって、今はすばらしい時期です。」

## 両親

では、息子や娘が伝道を始める前に御霊で教える備えができるように、両親には何ができるでしょうか。ニューヨーク州ニューヨーク北伝道部のネルソン・M・ボーレン部長が強調するのは、「毎日の家族の祈り、毎日の家族の聖文研究、そして、毎週行う家庭の夕べ」の大切さです。

「子供たちが『わたしの福音を宣べ伝えなさい』を効果的に使えるよう、両親にできる最善の助けは、そこで述べられている教義と生活様式に従うことです。」前カリフォルニア州アナハイム伝道部部長のR・ジーン・モフィット兄弟はそう話します。

ライリー部長はこう言います。「『わたしの福音を宣べ伝えなさい』は専任宣教師のために特に靈感を受けて作られたものですが、すべての末日聖徒の家庭にとって最も大切なよりどころと



左—『わたしの福音を宣べ伝えなさい』を使うメモリー姉妹とプライス姉妹。  
宣教師に『わたしの福音を宣べ伝えなさい』の使い方を教えるライオンズ部長。  
下—宣教師訓練センターで教える練習をするウォー長老とヒッチコック長老。  
同僚との勉強会で準備をするホリングスヘッド長老とガービック長老。



## 準備に準備を重ねる

### 霊的な準備

- 回復された福音、特に救い主と預言者ジョセフ・スミス、それに、モルモン書に対する深い愛をはぐくみ知識を深める。
- 自分自身の証を得、御霊を伴侶とするふさわしさを身に付け、御霊の促しに耳を傾ける。
- 積極的な態度を示し、周りの人、特に自分のきょうだいに親切にする。
- 奉仕をしたいという強い望みを持つ。

### 聖文の基礎

- モルモン書を毎日勉強して十分な知識を得る。
- セミナリーに出席する！ マスター聖句を学ぶ。
- 『福音のテーマ別ガイド』(Topical Guide)や『聖句ガイド』など、聖文を理解するための道具を使えるようになる。

### 実践的なアイデア

- 布団の上げ下ろし、料理や掃除、衣類の扱い方など簡単な家事を学ぶ。

- 体に良い食物を取り、健康を保つ。身の回りのことは自分でする。
- 学び方を理解できるように、学校で良い成績を得るよう努力する。
- 伝道準備クラスに出席する。
- 可能なときには宣教師と一緒に伝道する。
- 『わたしの福音を宣べ伝えなさい』(36617 300)を手に入れて、勉強を始める。
- 第2、第3言語を勉強する。
- 貯金をし、予算の立て方を学ぶ。

### 教え、計画することの基礎

- 簡単な手帳を使えるようにして、秩序ある生活を送る。計画を立てて宿題をし、時間を管理する。
- 教会の召しを果たす。よいホームティーチャーになる。
- 教える技術を高める。機会あるごとに福音を伝える。
- 『神への務めを果たす』と『成長するわたし』で求められている事項を活用して教える経験を積む。
- 家庭の夕べやそのほかの機会を使って教え方を学ぶ。
- 目標を設定し、達成する。

すべき手引きです。家庭の夕べのレッスン、個人の聖文研究、また福音の参考資料に使える実にすばらしいものです。最近、我が家の13歳になる息子は、自分用の『わたしの福音を宣べ伝えなさい』を手に入れました。そして第3章にあるレッスンを熱心に読み、勉強し、印を付けています。息子は福音の簡潔さとすばらしさに触れ、教会員ではない友人たちにどう福音を教えたらよいかを知り、感銘を受けています。」

モロー部長は両親にこう勧告しています。「回復のメッセージに対する証を強めること、従順に生活すること、そして勤勉という徳を日々の生活で実践に移すことの大切さを強調してください。」目標設定も重要であるとモロー部長は話します。「学業、スポーツ、それにお金を稼ぐことであっても、目標を立てることは、未来の宣教師がこの大切な能力を身に付ける助けになります。」

未来の宣教師にとって、学ぶ習慣をつけることは非常に重要です。イギリス・バーミンガム伝道部のクリストファー・B・マンデイ部長は、個人で、そして同僚と勉強する時間の重要性を強調します。「伝道が成功するか失敗するかは、朝6時半から9時半の間、つまり宣教師が福音を勉強する時間に懸かっています。」

### 教師と指導者

どの伝道部長も、若人を伝道の業に備えるうえで、教師ができる最も大切なことの一つは教える機会を与えることだと言います。また何人かの伝道部長は、若い人たちは御霊によって教えている人を見ることで、しばしば自分もできるようになると話します。つまり、青少年の教師に大きな責任があるのです。もし毎週行う自分のレッスンを、将来教会について勉強する何千人もの人たちに影響を与えるようになることを理解するなら、教師たちは御霊を求め、力をもって教えるためにあらゆる努力をすることでしょう。

教師や指導者の多くが帰還宣教師です。メキシコ・メキシコシティ南伝道部のスティーブン・C・ミーク部長はこう言います。「教師も指



**『わたしの福音を  
宣べ伝えなさい』で  
探り上げられている  
原則をどのように  
求道者に教えるか話し合う、  
ロドリゲス長老とマン長老。**



導者も自分たちが伝道中に経験した、人生を変えるような出来事を若い人たちに伝える必要があります。」

ライリー部長はこう言います。「いつでも、どんなときでも、宣教師のあるべき姿を示す模範でいてください。言葉と行いに常に尊厳を保ってください。宣教師の基準となる服装と身だしなみを守ってください。ワード、支部の伝道計画に青少年を参加させ、青少年のあらゆる活動に伝道を取り入れてください。伝道を常に念頭に置いた青少年の指導者であってください。」

デュースナップ部長は監督と支部長に対し、聖餐会などの集会において将来宣教師になる青少年にできるだけ頻繁に話をする機会を与えるよう勧めています。またこうも提案します。「『神への務め達成賞』を獲得するよう若い男性を力づけなければなりません。モルモン書を続けて読み、証を得るように励ましてください。また、バプテスマ会で何か責任を果たす機会を与えてください。バプテスマ会はずばらしい伝道の精神にあふれ、御霊が注がれるからです。」

「若い人たちが宣教師と一緒に教え、求道者を探せるように、知人を紹介してもらうために活発な会員を訪問できるようにしてください。」モフィット部長はそう付け加えます。「若い人たちが伝道に出たり、伝道に出る十分な備えをしたりするうえで、いちばんの助けとなるのは、恐らく宣教師自身です。」

### 靈感されたプログラム

「『わたしの福音を宣べ伝えなさい』にとっても感謝しています。」ポーレン部長はそう言います。「宣教師はよりよい

宣教師となり、さらに多くの人をキリストのもとに連れて来て、もっと幸せな気持ちで伝道ができます。それだけでなく、学ぶ技術や態度を通して、よりよい父親や母親、夫や妻、そしてよりよい神の息子、娘になれるのです。これは伝道するための手引きであるにとどまらず、それ以上の深い教えがあります。」

『わたしの福音を宣べ伝えなさい』の中で大管長会は次のように求めています。「天の御父の栄光あふれる業に力を尽くす決意をいっそう強めてくださるようお願いします。……主は報いと豊かな祝福を与えてくださるでしょう。神の子供たちの間で働くときに、あなたはかつて経験したことのない幸福を味わうことでしょう。」<sup>2</sup>

宣教師も伝道部長も、それがほんとうであると証しています。■

### 注

1. 『わたしの福音を宣べ伝えなさい』v
2. 『わたしの福音を宣べ伝えなさい』v

## 教師と指導者にできること



- 将来宣教師になるであろう会員に、集会で話をするよう依頼する。
- 若い人たちに奉仕の機会を与えて、指導技術を身に付けるように助ける。
- 若い人たちに専任宣教師と一緒に伝道するように励ます。

- 若い人々が同年代の人に教える機会を与える。
- 御霊によって教える。若い人たちは模範から学ぶ。
- 人生を変えた経験を伝える。
- バプテスマ会で将来宣教師になるであろう会員に、責任を与える。
- 若い人に『わたしの福音を宣べ伝えなさい』を配る。
- モルモン書を読んで証を得るように励ます。

# 自らを ささげる



七十人  
スティーブン・B・オーブソン、  
ディクシー・ランドール・オーブソン

あらゆるものを  
喜んで祭壇にささげよう  
とする心は、  
人と神との間の  
しるしとなります。  
御心には  
すべて従うという意志を  
示すしるしとなるのです。

ある日、ニワトリとブタが話をしました。どちらが農家の朝食に貢献しているかについてです。ニワトリが嘆きました。「わたしなんか、卵を提供しているんですからね。」するとブタが答えました。「そうだね。でも、それくらいわずかな犠牲じゃないか。ぼくなんか、全身をささげなきゃならないんだから。」

このたとえから、末日聖徒イエス・キリスト教会の会員にとって理解しやすい教訓を得ることができます。会員として、こんなふうに自問してみてもはどうでしょうか。「わたしは、神の王国を建設するために、時折卵を1、2個ささげれば十分だと思っているだろうか、それともすべてをささげたいと思っているだろうか。」

人がイエス・キリストの福音にほんとうに帰依しているかどうかは、その人の行動の中にはっきりと表れてきます。つまり、霊的な確証を基にして証を強めている人は、福音の原則に完全に従って生活したいと望むものなのです。そういう人たちは、召しを尊んで大いなるものとするために、必要なことなら何でもしようと思えます。また、什分の一を完全に納める、断食献金を惜しみなく納める、安息日を聖く過ごす、家庭の夕べを開く、聖文を研究するといったことを、最善を尽くして行いたいと思

ます。こうした一つ一つのふさわしい行いはすべて(ここに挙げていない数々のふさわしい行いと合わせて)、自らをささげている教会員が個人的に努力している事柄なのです。

このような方法で自分の霊を訓練していけば、日の栄えでの生活に備えることができます。主は、教義と聖約第88章22節の中で、次のように言っておられます。「日の栄えの王国の律法に従えない者は、日の栄えの栄光に堪えられない……。」末日聖徒の学者であるヒュー・ニブリーは、次のように言っています。「教義と聖約のおもな目的は、読んでお分かりのとおり、奉献の律法を導入することにある。」そしてこう教えています。「奉献の律法は、従順と犠牲の律法を完成させるものであって、日の栄えの王国の出発点である。また、この世の男女に課せられる最後にして最大の要求なのである。」<sup>1</sup>

## 什分の一以上のもの

奉献という話題に触れると、たいてい最初に頭に浮かぶのは、この世的なものをささげることです。この点で現在わたしたちが求められていることといえば、什分の一や断食献金を納めることです。これは、天の御父が与えてくださったものから一部を御父に返すことを覚える一つの備えになります。しかし、奉献の律法とは、ただ単に什分の一や断食献金を納めたり、あるいは金銭や財産を主にささげたりする以上のものです。十二使徒定員会のブルース・R・マッコスキー長老(1915-1985年)は、

奉獻の律法について次のように言っています。「奉獻の律法とは、教会の大義のために、時間、才能、金銭、財産をささげることです。地上における主の業を推進するのに必要なだけささげるのです。」<sup>2</sup>

1820年代、「奉獻」という言葉は次のように定義されていました。「定められた儀式や典礼によって、あるものを神聖にする、あるいは神聖であると宣言すること。あるものを神聖な目的に使用するために取っておくこと。あるものを神への奉仕や礼拝のために、ほかのものから分ける、奉納する、あるいはささげること。」<sup>3</sup>現在の会員は、奉獻の律法に従って生活しているので、「神聖な目的に使用するために〔自らを〕取っておく」ことが求められています。奉獻の律法に従うためには、時間や才能や所有物を、末日聖徒イエス・キリスト教会とその目的のために喜んでささげることが必要です。実際にあらゆるものをささげるように求められ

ることは恐らくないでしょう。しかし、あらゆるものを喜んで祭壇にささげようとする心は、人と神との間のしるしとなります。御心にはすべて従うという意志を示すしるしとなるのです。

わたしたちは南アメリカの教会で奉仕しました。最初は、アルゼンチン・ブエノスアイレス南伝道部の部長とその同僚として、次は、オープン長老がチリの地域会長会で奉仕しました。南アメリカにいる間に、自らをささげている人々が天の御父とその子供たちに奉仕する例を数多く目にしました。その経験から幾つかを紹介します。

### 「次はもっと上手にできるでしょう。」

わたしたちは、1996年から1999年にかけて伝道をしました。着任して間もないころの話です。カンボジアから移住して来た人たちと知り合いになりました。アルゼンチンのブエノスアイレス近くにあるロングチャンプスという所に

**数** え切れないほど  
大勢の  
夫婦宣教師が  
わたしたちと一緒に  
神殿で  
奉仕してくれました。  
その中のある典型的な  
夫婦宣教師は、  
会員の家の  
修繕を手伝い、  
医療アドバイザーとして  
奉仕し、  
活発化の働きに  
参加してくれました。



住んでいる人々です。その中に宣教師から福音を学んでいる家族がありました。あるとき、宣教師はその家族に断食の律法を教えました。次のような言葉で説明しました。「断食とは、24時間、一切食べたり飲んだりせずに、肉体を霊に従わせることです。断食をしている間は、聖文を読んだり、祈ったり、霊を高めるような事柄をします。最後に断食証会に出席し、そこで、ワードの監督に、食べなかった食料に相当する金額を差し出します。監督はそのお金を貧しい人や困っている人に分配します。」

このような説明をした後、宣教師は、こう提案しました。「次の日曜は月の最初の日曜ですから、家族で断食をしてはいかがでしょう。」父親は同意し、宣教師はレッスンを終えて立ち去りました。

次の月曜の夜、長老たちは福音のレッスンを続けるために再びその家を訪れ、聞きました。「家族で断食してみてもいかがでしたか。」すると、父親は、申し訳なさそうに、言いました。「努力はしました。でも、必ずもう一度挑戦してみます。」そして、こう説明しました。「わたしたちはその日の午後、祈りをもって断食を始めました。それから、聖文を読み、話し合いました。これを翌日の朝早くまで続けたのですが、申し訳ないことに、小さい子供たちが夜の間に眠ってしまったんです。わたしたちもかなり疲れていましたが、朝シャワーを浴びて、教会へ行く準備をしました。教会へ行ったら、わたしたちの霊は活気づけられ、素晴らしい証を聞いて胸がいっぱいになりました。たぶん、この次はもっと上手にできるでしょう。子供たちも大人と一緒に一晩中目を覚ましていられると思うのです。」

宣教師はびっくりして言いました。「つまり、24時間全然眠らなかったということですか。」

「ええ。眠ってもいいは聞かなかったものですから。」

ご想像どおり、この謙遜な、すばらしい家族は、間もなくバプテスマを受けて教会員になりました。そして、幾つかの家族を宣教師に紹介し、その中からも改宗者が生まれました。この出来事について思い出す度に、従順になりたいと謙遜に求める人からこそ、自らをささげることについて多くを学べると再認識するのです。

### 「この長老には善いところがたくさんあります。」

伝道部長補佐として働いていた長老からも、自らをささげることについてのすばらしい教えを受けました。当時、伝道部内のある宣教師に任期半ばで帰還させるという処分が下りました。その長老のためにカウンセリングをしたり、誓約書を書かせたり、警告を繰り返したりしました。それでも、度々規則を破っていたのです。彼を帰す飛行機の切符はすでに購入済みでした。もちろん、この宣教師を帰還させるに当たって、南アメリカ南地域会長会と伝道管理部から必要な承認を得ていました。

補佐たちが最後の面接のためにその宣教師を連れて来ました。長老は泣きながら、帰りたくないと大声で訴えるのです。必ず生活を改めると約束するから、もう一度誓約書を書かせてほしいと言います。手に負えなくなったオープン伝道部長は、二人の補佐とオープン姉妹を執務室に呼び、その長老に言いました。「君の処分についてもう一度話し合うから、部屋の外で待っていなさい。」この件に関してすでに忍耐の限度を超えていたオープン姉妹は、家へ帰すことが理にかなった唯一の選択であると確信していました。「このまま残ることが許されたら、ほかの宣教師が、従順なんてその程度かって思うわ。」

補佐の一人が言いました。「オープン姉妹に賛成です。選択の余地はないと思います。」

オープン伝道部長はもう一人の補佐に意見を求めました。すると、こう言ったのです。「この長老には善いところがたくさんあります。伝道部長、もしわたしを伝道地に戻して下さったら、わたしの任期が終わるまで彼の同僚になります。責任をもって面倒を見て、愛にあふれた従順な宣教師になれるように助けます。」

この長老が意見を述べ終えるころには、わたしたちの目は涙であふれていました。これほど愛と思いやり深い人物がいようとは想像もしませんでした。しかも、弱冠20歳の宣教師です。結局この補佐が望んだとおりの決断が下されました。最初のころは、この長老を訓練するのは非常に大変なことでした。しかし、ゆっくりではありますが、新しい先輩から多くを学んだこの長老は、信頼できる宣教師に変わっていきました。先輩が帰国した後も、長老はそのまま残って伝道の任期

**奉獻の律法に関して、  
ヒュー・ニブリーは  
次のように教えています。  
「奉獻の律法は、  
従順と犠牲の律法を  
完成させるものであって、  
日の栄えの王国の  
出発点である。  
また、  
この世の男女に課せられる  
最後にして最大の  
要求なのである。」**



まっとを全うしました。やがて先輩となり、名誉の解任を受けるころには、新任の宣教師の先輩として訓練を施すほどになっていたのです。この実話には後日談があります。かつて道を踏み外しそうになったこの長老はやがて結婚し、神殿で結び固めを受けました。今では男の子が一人います。活発に教会に集い、王国の建設を助けています。自らをささげたキリストのような一人の人物のおかげで、この宣教師の人生と、将来彼の家族となる人々の人生に計り知れない変化が生じたのです。

### ほかの模範

夫婦宣教師の生活の中には、自らをささげている例が無数にあります。多くの夫婦宣教師が、神殿で奉仕したり、地域福祉主事や地域医療アドバイザー、地域会長会幹部書記、あるいは家族歴史宣教師として働いています。どこで奉仕しようとも、夫婦宣教師は黄金のようにかけがえのない存在です。

アルゼンチン・ブエノスアイレス南伝道部で

も、数組の夫婦宣教師に恵まれました。例えば典型的な1組の夫婦宣教師は、会員を活発にし、音楽を教え、家の修繕を手伝い、多くの時間を献身的な奉仕活動にささげました。この二人の模範は、夫婦宣教師の可能性をよく表しています。奉献の律法を理解し、神聖な目的のために人生をささげる必要があることを理解している夫婦宣教師は、このような力を発揮する可能性があるのです。

自らをささげる教会員の例をほかにも数多く見してきました。皆、献身と忠実の模範です。しばらく前に、チリのプンタアレナスの聖徒たちが、チリ・サンティアゴ神殿に行きました。この旅はバスでおよそ80時間かかり、多くの参加者が年に1度の休暇を神殿参入のために使い果たしてしまいました。その中に、ヘルマナ・アルバレス(訳注——スペイン語で「アルバレス姉妹」の意)という女性がいました。この小柄な姉妹の身長は120センチにも満たないほどでした。また、歩くことが困難でした。しかし、身代わりの儀式を受けるために27人の親

この不従順な長老に対してどのようにしたらよいかを尋ねられた補佐は、次のように答えました。「わたしが責任をもって面倒を見て、彼が愛にあふれた従順な宣教師になれるように助けます。」



## チ プンタアレナス 出身の

ヘルマナ・アルバレスは、  
死者の身代わりの  
儀式を行うために  
犠牲を払う  
献身的で忠実な  
聖徒の一人です。

族の名前を携えてやって来たのです。アルバレス姉妹の価値ある夢の実現のために手伝うことができたこと、また、実に多くの聖徒が一心に自らをささげているのを目にして、ほんとうに胸が躍りました。福音の原則に従い、自らをささげている聖徒の生活には奉獻の律法が反映しています。

主の業への献身を真に証明するために、耐え難い逆境の中で揺るぎない忠誠を示している人もいます。預言者ジョセフ・スミスは、次のように教えています。「神は言われました。『わたしは試みに耐えた民を持つ、彼らを金のように清める。』」<sup>4</sup> 伝道中の息子や娘の死の知らせを受けたときでさえも信仰に固く立っていた、驚くような人たちを知っています。また、死別あるいは離婚によって伴侶を失った人、失業に対処している人、道をそれた子供に心を痛めている人が、そのような中でいっそう主に近づいていました。また、年老いた両親の面倒を見たり、障害を持つ子供の世話をしたりしている人の中には、自分は今自らをささげる奉仕の道を歩んでいる

のだと自覚している人もいます。確かに、わたしたちの人生には時があり、季節があって、ささげることのできる個人的な時間も、その時々に応じて長短様々です。神聖な目的のために自らをささげる方法は、たくさんあるのです。

## シオンの民

一つの共同体として完全に奉獻の律法に従って生活した民について聖文で調べると、シオンの民、つまり、戦うことも争うこともせず、汚れなく平安に暮らしていた人々について記された聖句に必ず出会います。エノクの民もそのような民になりました。モーセ書第7章18節には次のように書かれています。「主はその民をシオンと呼ばれた。彼らが心を一つにし、思いを一つにし、義のうちに住んだからである。そして、彼らの中には貧しい者はいなかった。」

自らをささげるとは、1回限りの行為ではありません。託児指導者、カブスカウトのデンマザー（訳注——スカウト活動の中で12歳以下の少年を導く成人女性指導者）、早朝セミナーの教師、スカウト隊長といった召しを喜んで受け入れる人々や、教会の責任の中で時間ばかりかかるわりにさほど重要ではないと思われがちな召しを喜んで引き受けている人々こそ、まさに奉獻とは何かを示しているのです。

結局のところ、神聖な目的のために自分自身を差し出すとは、単に、その時々のできる限りのものを、へりくだり喜んで差し出すという心を絶えず持ち続けながら、周囲の人々もそうできるよう助けることなのかもしれません。奉獻とは、日々献身し、へりくだり、精錬され、清められ続けることを指すように思われます。奉獻とは、時を超えて自らを最もささげられた御方、すなわちわたしたちの救い主にして贖い主であるイエス・キリストの模範に従うことなのです。■

## 注

1. "How Firm a Foundation! What Makes It So," *The Collected Works of Hugh Nibley* (1989年) 第9巻, *Approaching Zion*, 174, 168で引用
2. "Obedience, Consecration, and Sacrifice," *Ensign*, 1975年5月号, 50
3. *Noah Webster's First Edition of an American Dictionary of the English Language* (1967年), "Consecrate" の項参照
4. *History of the Church*, 第3巻, 294

**ガ**ーナ・クマシステークのセミナーの生徒たちは、マスター聖句を学ぶことが好きです。聖句を暗唱したり、生活の祝福となるように活用したりするととても良いアイデアを紹介してくれました。

**暗唱する方法**

⚡ 学ぶときに御霊がともにあるように祈りましょう。御霊は、「ことごとく思い起させるであらう。」(ヨハネ14:26)

⚡ カードに聖句を書き、何度も読み返します。何日かごとに一つの聖句を暗唱する目標を立てます。

⚡ 両親に助けてもらいましょう。聖句をよく覚え理解しているかどうか質問してもらうとよいでしょう。

⚡ 聖句について深く考え、ほんとうに理解しているか確認します。その聖句が含まれている章をすべて読むことも助けになります。

⚡ 完全に覚えるまで聖句を何度も繰り返し書きましょう。

⚡ 聖句の研究に充てる時間帯を決め、計画に忠実に従いましょう。

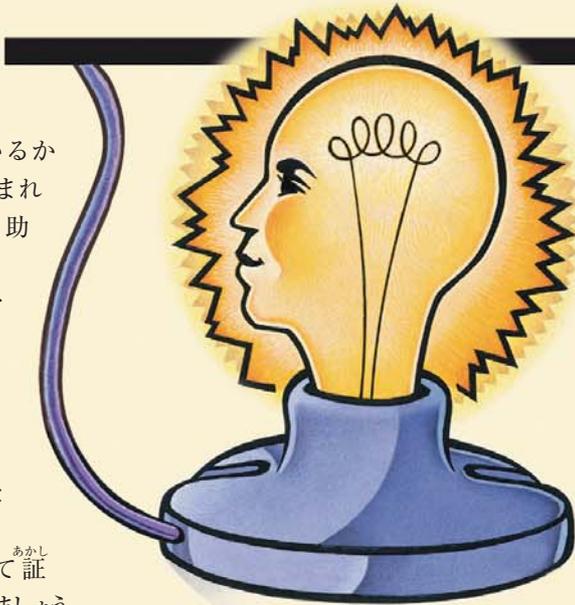
⚡ 聖句を家族や友達、または求道者に教えましょう。

⚡ 聖句の中の原則について証あかしを得られるように、それに従いましょう。

⚡ 聖句の言葉を使って歌を作りましょう。何度もその歌を歌いましょう。



# マスター聖句が発する パワー



⚡ よく内容を把握できるまで2行ずつ暗唱し、その聖句のすべてをはっきりと理解するまで2行ずつ増やしていきましょう。

**マスター聖句から得られる祝福**

⚡ 「聖句を学ぶことにより、霊的な問題に直面したときに役立つとともに、信仰を深めたり、多くの誘惑を乗り越えたりするうえで助けになりました。」

⚡ 「お話や証をしなくてはならないときに、マスター聖句から必要な知識が得られます。」

⚡ 「聖典を持っていないときでも、幾つかの聖句を思い浮かべることができます。」

⚡ 「聖典から聖句を間違えずに引用できます。」

⚡ 「マスター聖句は、主の戒めに従ったり、神権の務めを尊んで大いなるものとする助けになりました。」

⚡ 「マスター聖句は、求道者から尋ねられる質問の答えとなるので、どのような状況になっても適切に対処することができます。今、緊張せずに人々に福音を教えられるのもマスター聖句のおかげです。」

⚡ 「聖句を見つけなくてはいけないとき、より早く見つけられるようになりました。」

⚡ 「暗唱をすることは、学校の勉強にも役立ちました。また、頭の中で聖句について考えることも好きです。」

⚡ 「伝道へ行く準備として、100の聖句を覚えたいです。」■

日付(西暦)

1847

1848

1849

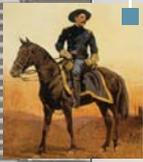
1850

1860

教会本部

ネブラスカ州ウィンタークォーターズ: 1846年7月-1848年5月

ユタ州ソルトレーク・シティー: 1848年9月-



■ **1846年7月** 合衆国政府の要請を受け、モルモン大隊がカリフォルニアに向かって歴史的行軍を開始した。

■ **1846年9月** 教会指導者は、西部への大移動の中継地点としてウィンタークォーターズを建設した。

■ **1847年4月** 開拓者の第1陣が、ブリガム・ヤングに率いられてウィンタークォーターズから西部に旅立った。

■ **1847-57年** 聖徒はアメリカ西部に約100に上る入植地を築いた。

■ **1849-50年** ヨーロッパの伝道地域が大幅に広げられ、ハワイでも伝道が始まる。

■ **1847年12月27日** アイオワ州ケインズビルで開かれた教会の大会で大管長会が支持を受ける。第2代大管長にブリガム・ヤングが支持される。

■ **1849年9月** ソルトレーク盆地への移住を支援する永代移住基金が設立される。

■ **1847年7月21-24日** 開拓者の第1陣がソルトレーク盆地に到着した。



■ **1850年9月9日** ユタ州と周辺地域が合衆国領と定められる。



■ **1856年10-11月** ウィリー手車隊、マーティン手車隊がワイオミング州で激しい吹雪に見舞われる。ソルトレーク盆地から駆けつけた勇気ある救援隊によって多くの命が救われた。

特定できない日付もある。

# 教義と聖約

## 早見表

表3—第138章と公式の宣言1, 2

歴史的背景および「教会歴史」(History of the Church)の該当箇所に関しては、教義と聖約各章の前書きを参照してください。

教会歴史に登場する人々

■ **1866-1867年** 扶助協会が再び設立される。  
会長はエライザ・R・スノー。

■ **1869年5月10日** 大陸横断鉄道が完成し、聖徒たちの西部への集合がより迅速かつ容易になる。



■ **1875年6月10日** 現在の若い男性の前身となる組織が結成される。

■ **1875年10月16日** プリガム・ヤング・アカデミー(現プリガム・ヤング大学)が、ユタ州プロボに設立される。



■ **1869年11月28日**  
現在の若い女性の前身となる組織が結成される。



■ **1877年4月6日** ユタ州セントジョージ神殿が奉獻される。

■ **1877年8月29日** ジョン・テラーを会長とする十二使徒定員会が教会を導く。

■ **1878年8月25日**  
初等協会の最初の集会が開かれる。

■ **1880年10月10日** 大管長会が再組織され、ジョン・テラーが第3代大管長として支持される。

■ **1884年5月17日** テラー大管長により、ユタ州ローガン神殿が奉獻される。



■ **1887年7月25日** 十二使徒定員会会長ウィルフォード・ウッドラフが教会を導く。



■ **1888年5月17日** ウッドラフ会長が、ユタ州マンタイ神殿を奉獻する。

■ **1889年4月7日** ウィルフォード・ウッドラフが第4代大管長として支持される。

■ **1898年9月** ロレンソ・スノーが第5代大管長として支持される。

■ **1899年5月** 教会の抱える財政問題を解決する知恵を求めて祈る中で、スノー大管長は、十分の一の律法を強調する啓示を受ける。

■ **1901年8月** 日本で伝道が始まる。

■ **1901年10月** ジョセフ・F・スミスが第6代大管長になる。

■ **1906年** ジョセフ・F・スミスは、ヨーロッパ訪問を果たした最初の  
大管長となる。

■ **1908-09年** ワード神権会が毎週開かれるようになる。ふさわしい若い男性の聖任に当たって年齢条件が適用されるようになる。

## ソルトレーク・シティ ユタ



章(表中の丸数字も参照)、  
その章の啓示が与えられた日付および状況。

138. **1918年10月3日**。ジョセフ・F・スミス大管長は、来世について理解するために聖文を研究していた。

\***公式の宣言1. 1890年9月24日**。ウィルフォード・ウッドラフ大管長は、多妻結婚を行う者に対する迫害と、それに起因する問題の解決策を求めている。

\*\***公式の宣言2. 1978年6月1日**。スペンサー・W・キンボール大管長は、神権の祝福をすべてのふさわしい男性会員に与えることについて、主の御心を知られたいと思った。

■ **1893年4月6日** ウッドラフ大管長がソルトレーク神殿を奉獻する。



■ **1896年1月4日** ユタがアメリカ合衆国の州に昇格する。

■ **1898年** 初代専任姉妹宣教師が任命される。



ジョセフ・F・スミス  
1838-1918年



ヒーバー・J・グラント  
1856-1945年



ジョージ・  
アルバート・スミス  
1870-1951年



デビッド・O・マッケイ  
1873-1970年



ジョセフ・  
フィールディング・スミス  
1876-1972年

ユタ州ソルトレーク・シティー：1848年9月-

1912年 最初のセミナー・クラスが開講する。

1915年4月27日 大管長会は家庭の夕べを定期的に開くよう会員に強く勧める。

1918年11月 ヒーパー・J・グラントが第7代大管長になる。

1926年 大学生のための宗教プログラム、インスティテュートが初めて開講する。



1929年7月15日 タバナクル合唱団のラジオ番組が初めて放送される。

1930年 教会設立100周年を祝う。

1936年4月7日 福祉プログラムが始まる。

1939-40年 第二次世界大戦のため、ヨーロッパ、太平洋地域などから宣教師が撤退させられる。

1945年5月 ジョージ・アルバー・ト・スミスが第8代大管長になる。

1947年 教会の会員数が100万人を超える。

1951年4月 デビッド・O・マッケイが第9代大管長として支持される。

1952-61年 伝道の業が世界の多くの地域に広がる。マッケイ大管長は「すべての会員は宣教師である」と指導する。

1955-58年 北アメリカとハワイ以外の各地で、初のステーキが組織され、神殿が初めて奉献される。

1955年9月 教会が運営する大学がハワイに開校する。



Harold B. Lee  
1899-1973年



Spencer W. Kimball  
1895-1985年



Ezra Taft Benson  
1899-1994年



Howard W. Hunter  
1907-95年



Gordon B. Hinckley  
1910-

1961年 神権コーディネーションプログラムが始まる。

1967年9月 最初の地区代表が召される。

1970年1月 ジョセフ・フィールディング・スミスが第10代大管長として支持される。

1971年 教会員数が300万人を超える。

1972年7月 ハロルド・B・リーが第11代大管長として支持される。

1973年12月 スペンサー・W・キンボールが第12代大管長になる。

1974年 キンボール大管長が、世界的に伝道活動の「歩幅を広げ」「視野を広げる」よう会員に呼びかける。

1975-76年 七十人第一定員会が、中央幹部の定員会として再組織される。

1979-81年 学習資料を改良した改訂版聖典(英語)が出版される。



1980年 日曜日の3時間集会プログラムが始まる。

1982年 教会員数が500万人を超える。

1984年6月24日 各地域の教会運営を強化する目的で地域会長会が組織される。

1985年8月 英語版の新しい賛美歌集が出版され、他言語の賛美歌集の原型となる。



1985年11月 エズラ・タフト・ベンソンが第13代大管長になる。

1985年 人道救援プログラムが始まり、助けを必要とする世界中の地域へ供給される食糧、衣類、医薬品の量が大幅に拡大する。

1986年 教会員数が600万人に達する。

1986-87年 ベンソン大管長がモルモン書を研究することの重要性を強調する。

1988年5月15日 アフリカ西部で初めてのステーキが組織される。

1988-91年 東ヨーロッパで伝道活動が始まる。

1989年5月16日 プリガム・ヤング大学エルサレムセンターが奉献される。

1994年6月 ハワード・W・ハンターが第14代大管長になる。

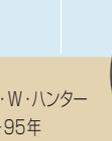
1995年3月 ゴードン・B・ヒンクレイが第15代大管長になる。

1995年4月1日 初代地域幹部が召される。

1995年9月23日 「家族——世界への宣言」が発表される。

1997年4月4日 地域幹部七十人が初めて召される。

1997年 教会の会員数が1,000万人を超える。



Gordon B. Hinckley  
1910-



1999年5月24日 ファミリーサーチ(FamilySearch™)のウェブサイトが始まる。

2000年1月1日 大管長会、十二使徒定員会が「生けるキリスト」と題する証を発表する。

2000年10月 ヒンクレイ大管長が2万1,000席のカンファレンスセンターを奉献する。

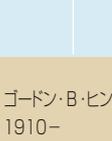


2001年3月31日 ヒンクレイ大管長は、若い末日聖徒が教育と職業訓練を受けられるように永代教育基金の設立を発表する。

2002年6月27日 再建されたイリノイ州ノーブー神殿が奉献される。



2005年9月 儀式が執行されている神殿の数が122となる。



Gordon B. Hinckley  
1910-

# モルモン書を喜びとする



以下のメッセージから訪問先の姉妹たちの必要に合った聖句や教えを祈りの気持ちで選び、読んでください。自分の経験や証を伝え、あなたが教える人々も同様に分かち合うように努めてください。

**教義と聖約 17:6** — 「〔ジョセフ・スミス〕はその書を……翻訳した。あなたがたの主、あなたがたの神が生きているように確かに、その書は真実である。」

モルモン書を喜びとするならば、どのように霊的な力が増すでしょうか。

**大管長 ゴードン・B・ヒンクレー** — 「これまでに何度読んだかに関係なく、皆さん一人一人が〔今年中にモルモン書を全部読み終えるという〕この簡単なチャレンジを実行するなら、皆さんの生活や家庭の中に、さらに豊かに主の御霊が注がれるようになるでしょう。そして、主の戒めに従って歩もうとする決意が強められ、神の御子が確かに生きておられることがさらにはっきりと分かるようになることでしょう。」（『力強い、真実の証』『リアホナ』2005年8月号, 6）

**十二使徒定員会 ラッセル・M・ネルソン** — 「祈りの気持ちでモルモン書を研究する人も、それが神聖なものであるという証を受けます。さらに、この書物は個人の問題について非常に現実的な方法で助けを与えます。悪い

習慣を克服したいと思いませんか。家族の関係を改善したいと思いませんか。自分の霊性を高めたくありませんか。モルモン書を読んでください。イエス・キリストとその愛の力を身近に感じることでしょう。5つのパンと2匹の魚で群衆の空腹を満たし、盲人の目を開き、足のなえた人を歩かせた主が、皆さんをも祝福してくださるでしょう。主は、モルモン書の教えに従って生活する人は『永遠の命の冠を受けるであろう』と約束されました。』（『モルモン書の証』『リアホナ』2000年1月号, 84）

モルモン書から得た喜びをどのように分かち合うことができるでしょうか。

**大管長 エズラ・タフト・ベンソン (1899-1994年)** — 「わたしたち教会員は、特に宣教師は、このモルモン書を地の果てまで告げ知らせ、証する者とならなければなりません。モルモン書はわたしたちが基とする偉大な標準です。それはジョセフ・スミスが預言者であったことを示し、キリストの言葉を告げるものです。そしてモルモン書の持つ大きな使命は、人々をキリストのもとに導くことです。そのほかの事柄はすべて二次的なものです。『キリストについてもっと知りたいですか』という問いこそ、モルモン書がその答えとなる最も重要な問いなのです。』（『モルモン経は神のみ言葉』『聖徒の道』1975年7月号, 367参照）

中央若い女性第一副会長 **ジュリー・B・ベック** — 「主はわたしたちに『聖文を研究すること……に時間を費や』すべきであると教えられました（教義と聖約26:1）。また『モルモン書』と聖文が、〔わたしたちを〕教えるために……与えられている』とおっしゃいました（教義と聖約33:16）。女性は皆、家庭において福音の教義の教師となることができます。そして教会の姉妹は、指導者や教師となるために福音の知識が必要で、毎日の聖文研究が習慣となっていない人は、今から始めて、この世と永遠における皆さんの責任に備えられるよう学び続けてください。』（『わたしは聖文に喜びを感じる』『リアホナ』2004年5月号, 107-108）■



「主の預言者」エズラ・タフト・ベンソン（挿入）写真は「モルモン」

# 十二使徒

## 神権定員会とその目的に関する シリーズの第8回

十二使徒定員会会長代理  
ボイド・K・パッカー

**御**自分の教会を設立されたときのイエスの様子がこう記されています。「イエスは祈るために山へ行き、夜を徹して神に祈られた。

夜が明けると、弟子たちを呼び寄せ、その中から12人を選び出し、これに使徒という名をお与えになった。』<sup>1</sup> 使徒たちは普通の人生を歩んでいた人々の中から召されました。

最初に召されたのはペテロでした。主はペテロにこう言われました。「わたしは、あなたに天国のかぎを授けよう。そして、あなたが地上でつなぐことは、天でもつながれ、あなたが地上で解くことは天でも解かれるであろう。』<sup>2</sup> これと同じ神聖な権能は、使徒が聖任される度に必ず受け継がれます。

パウロは、使徒と預言者が召されるのは「使徒たちをととのえて奉仕のわざをさせ、キリストのからだを建てさせ」るためであると説いています。そして、これらの職は「わたしたちすべての者が、神の子を信じる信仰の一致と彼を知る知識の一致とに到達」<sup>3</sup>するまで続くであろう、と語りました。

しかしやがて、使徒たちはこの世を去り、<sup>かぎ</sup>鍵も取り去られてしまいました。パウロはその状態について、人は「様々な教の風におおしえまわれ」<sup>4</sup>と預言しています。

それが現実となりました。信仰の一致どころか、分裂と不一致が生じたのです。

若きジョセフ・スミスがどの教会が正しいか、また、どれに加わるべきかを知るために祈り求めたのは、そのような中でのことでした。

この神権時代の幕開けとなったのは、ジョセフへの御父と御子の示現でした。そして、使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられた初期の教会にあったのと同じ組織とともに、イエス・キリストの完全な福音が回復されました。<sup>5</sup>

中には、教会の組織の詳細が、建物の設計図や明細図のように初めからまとめて預言者ジョセフ・スミスに与えられていたと考える人がいます。しかし、そうではありませんでした。教会の組織は、当時の幹部の兄弟たちに準備ができて、しかも彼らが祈り求めてから、その度に少しずつ与えられたのです。

神から人に与えられる最高の権能であるメルキゼデク神権は、ペテロ、ヤコブ、ヨハネの手によって回復されました。主は言われました。ペテロ、ヤコブ、ヨハネによって、「わたしが……あなたがたを聖任し、あなたがたを使徒およびわたしの名の特別な証人として確認し、またあなたがたの務めの鍵と、わたしが彼らに明らかにした事柄と同じ事柄の鍵を持つことをあなたがたに確認した……。

すなわち、終わりの時代のために、……わたしの王国の鍵と福音の神権時代とをわたしが〔彼らに〕ゆだねた……。』<sup>6</sup>

大管長会は1833年に組織されました。そして2年後の1835年2月に、十二使徒定員会が組織されています。それは秩序にかなっていません。大管長会がまず先に来て、権能において第一の地位に立つのです。そして、初期の教会と同じように、ごく普通の人生を歩んでいた人々が召されました。



ともに聖任されている  
14人の兄弟たちは、  
真実の使徒であると  
申し上げます。  
これを  
宣言するに当たり、  
わたしは  
主が教えられた  
以上のことを、  
また誠心誠意  
求める人なら  
だれにでも示される  
御霊の証以上のことを  
言うつもりは  
ありません。



上——十二使徒定員会——前列左から、ボイド・K・パッカー  
 会長代理、L・トム・ベリー長老、ラッセル・M・ネルソン長老、  
 ダリン・H・オークス長老、M・ラッセル・バラード長老、  
 ジョセフ・B・ワースリン長老。後列左から、リチャード・G・  
 スコット長老、ロバート・D・ヘイルズ長老、ジェフリー・R・  
 ホランド長老、ヘンリー・B・アイリング長老、ディーター・F・  
 ウークトルフ長老、デビッド・A・ベドナー長老。  
 右——大管長会。ゴードン・B・ヒンクレー大管長(中央)、  
 トーマス・S・モンソン第一副管長(左)、ジェームズ・E・  
 ファウスト第二副管長(右)



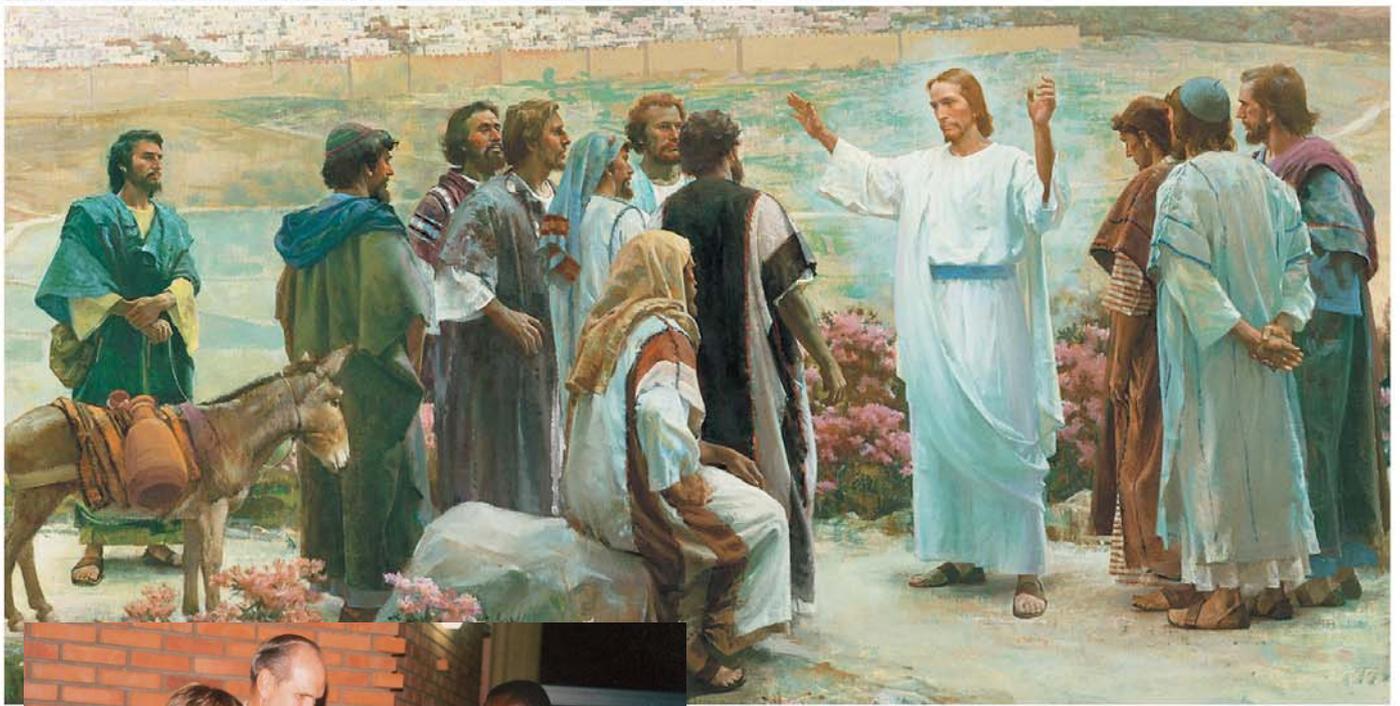
こうして大管長会と十二使徒定員会が組織され、七十人と管理監督会の職が啓示されると、事物の正しい秩序が保たれることになります。しかし、すべてが同じではありません。

そのことについては、恐らく、次のJ・ルーベン・クラーク副管長の言葉が、最も分かりやすいのではないのでしょうか。「中央幹部の中には特別な召しを受けている人々〔使徒〕がいます。特別な賜物を持っており、預言者、聖見者、啓示者として支持されています。そのため、人々を教えるに当たっては、特別な霊の賜物を受けることができます。神の思いと御心みこころを、大管長の持つ統括的な力と権能の下で神の民に宣言する権利と力と権能を有しています。ほかの中央幹部にはこの特別な霊の賜物がありません。」それと同じようにこの制限は「教会のほかのす

べての役員や会員に適用されます。だれも預言者、聖見者、啓示者としての霊の賜物を受けていないからです。』<sup>7</sup>

クラーク副管長はさらにこう述べています。十二使徒と大管長会の中で「管理大祭司である大管長だけが、教会に対する預言者、聖見者、啓示者として支持されており、教会全体のために啓示を受ける権能を有するのは大管長だけです。新たな啓示であろうと、過去の啓示の修正であろうと、特定の聖文に対する教会としての公式な見解の表明であろうと、現行の教義の何らかの変更であろうと、すべて同じです。』<sup>8</sup>

現在わたしたちが理解している秩序がしっかりと根を下ろすまでには、ジョセフが主へ伺いを立てては答えを受けるということが約20年も繰り返されました。完成に向けての一



**上—「(イエス・キリストは)弟子たちを呼び寄せ、その中から12人を選び出し、これに使徒という名をお与えになった。」**

**左—コートジボワール・アビジャンのフィデル・フランシス・ボグラールおよびその家族とあいさつを交わすリチャード・G・スコット長老とラッセル・M・ネルソン長老。**

一つの動きは、すべて必要を満たす形で、祈りへの答えとして与えられたのです。そして、そのプロセスは今日も続いています。

「十二使徒会は巡回管理高等評議会であり、天の規定にかなって教会の大管長会の指示の下に主の名において職務を行い、……教会を築き上げ、すべての国々において教会の諸事をすべて整える。」<sup>9</sup>

大管長会が赴くことのできない所へは、「すべての場所で……王国の門の錠を開ける」<sup>10</sup>ために十二使徒が派遣されます。彼らは全世界に赴く使命を持っています。使徒(Apostle)とは「遣わされた者」<sup>11</sup>という意味だからです。

主は言われました。「それゆえ、……どこでもあなたがたがわたしの名を宣言する所で、人々がわたしの言葉を受け入れるように、効果的な門があなたがたのために開かれるであろう。」<sup>12</sup>主はこう約束しておられます。「あなたは謙遜でありなさい。そうすれば、主なるあなたの神は手を引いてあなたを導き、あなたの祈りに答えを与えるであろう。」<sup>13</sup>

十二使徒は「召されて……全世界におけるキリストの名の

特別な証人となる」<sup>14</sup>人々です。一人一人が、イエスがキリストであられるとの確かな証<sup>あかし</sup>を携えています。ジョセフ・フィールディング・スミス大管長はこう教えました。「すべての教会員は、イエスが神の御子であられるとの聖霊による証を、消えないようにしっかりと心に刻みつけ、決して忘れないようにしなければなりません。」<sup>15</sup>

わたしたちはニーファイから「天使は聖霊の力で語る」<sup>16</sup>ことを教えられました。またモルモンはこう語っています。「天使の務めは、人を招いて悔い改めさせることと、御父が人の子らに立てられた聖約の業を果たして実行することと、……人の子らの中に道を備えることである。」モルモンはまた、天使は「主の選ばれた器にキリストの御言葉を告げ知らせることによって彼らがキリストについて証を述べるようにして」、その働きを全うすると述べています。

「このようにして、主なる神は道を備えて、残りの人々もキリストを信じる信仰を持ち、聖霊がその力によって彼らの心の中に宿られるようにされるのである。このような方法で、御父は人の子らに立てられた聖約を果たされる。」<sup>17</sup>

「教会を見守るように……神が選んで聖任する人々には」<sup>18</sup>識別の力が与えられます。識別するとは見分けることです。

ハロルド・B・リー大管長は、十二使徒定員会のチャール

ズ・A・カリス長老との会話について教えてください。カリス長老は、識別の賜物は、持っている大きな心の負担になると言ったそうです。これから何が起こるのかははっきり分かっているにもかかわらず、教会員がなかなか勧告にこたえず、中には使徒や預言者の証を拒む人さえいるのを見ると、深い悲しみに襲われるとのことでした。

しかしながら、「この教会を導く責任」は、「あなたがたが、あなたがたを引き継ぐ者を指名するまでは」<sup>19</sup>わたしたちのもとにとどまらなければなりません。

また主は、「わたしの名を知っていると公言しながらわたしを知らず、わたしの家の中でわたしを冒瀆」<sup>20</sup>する少数の教会員について警告されました。

主は十二使徒にこう命じておられます。「あなたの声は戒めに背く者にとって叱責となる。あなたの叱責で、中傷する者の舌にそのよこしまな行為をやめさせなさい。」<sup>21</sup>

教会の中のある少数の人々は、公に、あるいは恐らくそれよりはるかに悪いことに、匿名という闇に紛れて、ワードやステークや中央の教会指導者を非難し、イザヤが言ったように「言葉によって人を罪に定め」<sup>22</sup>ます。主はそのような人々のことをこう述べておられます。「わたしの油注がれた者に向かってかかとを上げる者は皆のろわれる、と主は言う。わたしの油注がれた者が……罪を犯すことなく、わたしの目にかなうことと、わたしから命じられたことを行ったのに、彼らは罪を犯したと叫ぶ者は皆のろわれる、と主は言う。

しかし、戒めに背いたと叫ぶ者は、彼ら自身が罪の僕であり、不従順の子らであるからそう叫ぶのである。……

……彼らはわたしの幼い者たちをつまづかせたので、わたしの家の儀式から絶たれるであろう。

彼らのかごは満ちることなく、彼らの家と倉は朽ち果て、彼ら自身は彼らにへつらった者たちに見下されるであろう。

彼らも、彼らの後の子孫も代々、神権を受ける権利を持たないであろう。」<sup>23</sup>

福音に従って生活するよう力を尽くし、指導者を支持することに最善を尽くす人々には、この恐るべき罰が下ることはありません。また、かつて無関心さらには反抗という罪さえ犯した人々でも、悔い改めて罪を告白し、その罪を捨てれば、罰が下ることはありません。<sup>24</sup>

最近、ヒンクレイ大管長は中央幹部の兄弟たちに、たとえ召される前は普通の暮らしを営んでいたとしても、わたしたちには神聖な使命が託されていると言いました。そこで慰めとなるのが、初期の十二使徒への主の言葉です。「あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだのである。そして、あなたがたを聖任した。」<sup>25</sup>

一人一人では限界を感じますが、一致したところには力が生まれます。教会歴史の中で、今ほど大管長会と十二使徒会の中に一致の見られる時はありません。

わたしたちは毎週神殿で集会を開きます。ひざまずいて祈ることにより会を始め、祈りによって会を閉じます。すべての祈りは、わたしたちを召された御方、わたしたちが僕として、また証人として仕える御方への服従と従順の精神でさげられます。

主はこう要求しておられます。「これらいずれの定員会が下す決議も皆、その定員会の全会一致の声によってなされなければならない。」さらに「これらの定員会……の決議は、完全な義により、聖さとへりくだった心、柔和と寛容により、また信仰、徳、知識、節制、忍耐、信心、兄弟愛、および慈愛により下されなければならない。」<sup>26</sup> わたしたちが熱心に求めているのは、このことなのです。

わたしたちは「創造の初めからいずれの時であっても神権時代を受けたすべての者とともに」<sup>27</sup>神権の力を受けていることを知っています。この神聖な職の前任者を心に思い、しばしば彼らの存在を感じるがあります。

この神聖な召しにある人々への主の次の言

## 「十二使徒会は巡回管理高等評議会

であり、  
天の規定にかなって  
教会の大管長会  
の指示の下に  
主の名において  
職務を行い、  
……教会を築き上げ、  
すべての国々において  
教会の諸事を  
すべて整える。」

大管長会が赴くことのできない所へは、  
「すべての場所へ  
……王国の門の  
錠を開ける」ために  
十二使徒が  
派遣されます。  
彼らは全世界に赴く  
使命を持っています。  
使徒(Apostle)とは  
「遣わされた者」という  
意味だからです。



## 使徒職

「神の御子の位に従う永遠の神権の鍵は使徒の召しの中に含まれるものです。すべての神権、すべての賜物、すべてのエンダウメント、また御父と御子の前に戻るための備えとなるものは、どれも使徒職の範囲の中に含まれ、組み込まれているのです。」

大管長 プリガム・ヤング(1801-1877年)  
『歴代大管長の教え—プリガム・ヤング』153

葉には圧倒される思いです。「何であろうと聖霊に感じて語ることは、聖文となり、主の心となり、主の思いとなり、主の言葉となり、主の声となり、救いを得させる神の力となる。」<sup>28</sup>

教会が非常な困難に見舞われた時代、主は、聖文の中で最も厳しいと思われる警告の言葉を下されました。それは、ノーブー神殿の建設に関することです。聖徒たちは、経験から、神殿の建設に着手すれば迫害がひどくなることを知っていたので、引き延ばしていました。主は期間を延ばしたうえでこう言われました。「もしあなたがたが定められた期間の終わりにこれらのことを行わなければ、あなたがたの死者とともに、あなたがたは教会として拒まれるであろう、と主なるあなたがたの神は言う。」<sup>29</sup>

この啓示で見逃しがちなのは、驚くべき約束です。「わたしの民が、わたしの声と、わたしの民を導くためにわたしが任命した僕たちの声に聞き従うならば、見よ、まことに、わたしは言うが、彼らはその場所から移されることはない。」<sup>30</sup>

この約束を忘れないようにしましょう。この約束にしっかりとつかまっていましょう。幸福な家庭を実現するために必要な標準にますます無関心になり、あるいは敵対心さえ抱く社会の中で、この約束は、家族を一つにまとめようと心を砕いている人々にとって、大きな慰めとなることでしょう。

この約束は、主が群衆に言われたことの繰り返しです。「わたしがあなたがたの中から選んで、あなたがたを教え導き、またあなたがたの僕となるようにしたこの12人の言葉に注意を払うならば、あなたがたは幸いである。」<sup>31</sup>

わたしもこの約束を繰り返したいと思います。主が立てられたこの人たちの声に聞き従う人は、「その場所から移されることはない」<sup>32</sup>のです。

しかし、この約束には次の警告が続きます。「しかし、もし彼らがわたしの声にも、わたしが任命したこれらの者の声にも聞き従おうとしなければ、……祝福されないであろう。」<sup>33</sup>

わたしたちが人々に与えることのできるものの中で何より大切なのは、主についての証、イエス・キリストについての証です。

ともに聖任されている14人の兄弟は、真実の使徒である

と申し上げます。これを宣言するに当たり、わたしは主が教えられた以上のことを、また誠心誠意求める人ならだれにでも示される御霊の証以上のことを言うつもりはありません。

この人たちは主の真の弟子です。彼らの勧告に聞き従ってください。

七十人も同じです。特別な証人として使徒の責任の一部を担う人々です。そして、管理監督会も同じです。ふさわしい神の人たちです。さらに、指導者に召されている世界中の兄弟姉妹の声にも同じように耳を傾けてください。彼らは、何にも増して貴重な知識を得た人々です。

御霊がわたしたちに話してもよいと言われることには制限があります。<sup>34</sup> ですから、わたしはこの話を自分の証で、わたしの特別な証で結びたいのです。イエスはキリストであり、預言者である大管長を通じてこの「全地の面に唯一まことの生ける教会」<sup>35</sup>を管理しておられます。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

1996年10月の総大会説教

### 注

- ルカ6：12-13
- マタイ16：19
- エペソ4：12-13
- エペソ4：14
- エペソ2：20；信仰箇条1：6 参照
- 教義と聖約27：12-13
- “When Are Church Leader’s Words Entitled to Claim of Scripture?” *Church News*, 1954年7月31日付, 9-10
- Church News*, 1954年7月31日付, 10
- 教義と聖約107：33
- 教義と聖約112：17。教義と聖約107：35；124：128も参照
- 『聖句ガイド』「使徒」の項、参照
- 教義と聖約112：19
- 教義と聖約112：10
- 教義と聖約107：23
- “The Twelve Apostles” (セミナー・インスティテュート職員への未刊の説教, 1958年6月18日), 6
- 2ニーファイ32：3
- モロナイ7：31-32
- 教義と聖約46：27
- 十二使徒の宣言の草稿, 1844年3月の十二使徒会での報告, プリガム・ヤングに関する資料, 末日聖徒イエス・キリスト教会記録保管課
- 教義と聖約112：26
- 教義と聖約112：9
- イザヤ29：21。2ニーファイ27：32も参照
- 教義と聖約121：16-17, 19-21
- 教義と聖約58：43参照
- ヨハネ15：16, 欽定訳から和訳
- 教義と聖約107：27, 30
- 教義と聖約112：31
- 教義と聖約68：4
- 教義と聖約124：32
- 教義と聖約124：45
- 3ニーファイ12：1
- 教義と聖約124：45
- 教義と聖約124：46
- アルマ12：9参照
- 教義と聖約1：30

# 完走



コースからそれずに最後まで堪え抜くなら、  
必ずゴールに到達できます。  
(2テモテ4:7;ヘブル12:1-2参照)

# 家庭の夕べを 成功させる

フィリピンの青少年は、家庭の夕べを良いものとするうえで  
大きな役割を担っていることを自覚しつつあります。

アダム・C・オルソン

教会機関誌

**モ**ルモン書の預言者リーハイは、エルサレムから約束の地へ向かう旅の途中で、パソコンのプレゼンテーションソフトを使って福音を教える人とは一度も会わなかったはずですが、それなのに、自分のことがパソコンで教えられていると知ったら、リーハイはどう思うだろうと、エリカ・サンティランは想像してみました。それはともかく、パソコンを使ったエリカのレッスンは家族には好評でした。

フィリピン・タイタステーク、カインタ第2ワードのローレルであるエリカは、家庭の夕べが好きです。でも、レッスンが楽しいときもあれば、そうでないときもあります。それで、自分のレッスンの番が回って来て、ニーファイ第一書第8章のリーハイの夢について教えることになったとき、エリカは楽しいレッスンにしようと決めたのです。

「みんなで教会のビデオを見て話し合いました。」エリカはそう言います。「それからリーハイの夢をパソコンでスライドにして、もっと情景が浮かぶようにしたんです。」そしてにっこりしながら、「すごくハイテクでしょう」と付け加えました。

エリカの熱意と創造性のおかげで、家族は聖文をよく理解できました。でもそれだけでなく、家庭の夕べからいろ





いろいろな祝福を得ることができたのです。

フィリピン各地の青少年は、家庭の夕べを成功させるうえで大きな役割を担っていることを自覚しつつあります。

### 成功させるには<sup>ひけつ</sup>秘訣があります

家庭の夕べを成功させる秘訣を見つけた人は世界中にたくさんいますが、フィリピンの若人も例外ではありません。その秘訣とは「情熱を注げば注ぐほど、実りが大きい」ということです。

「まずは前向きであること、そして進んで参加することです。」そう言うのは、タイタイ第1ワードのローレルであるミCHEL・アンジェリン・ラミレスです。「それだけでも、ずっと楽しくなります。」

十二使徒定員会のL・トム・ベリー長老は、協力して家庭の夕べを成功させるようにと、若人に勧めています。

「家庭の夕べを計画、準備する責任を親だけが負ってはなりません。わたしが目にした最も良い成功例は、青少年が積極的に参加した場合です。

立派な執事、教師、祭司の皆さん、ビーハイブ、マイアメイド、ローレルの皆さん、家庭の夕べを成功させるために、大いに貢献してください。」(「善い父母から……教を受けた」『聖徒の道』1994年7月号, 40)

パソコンなどハイテクを駆使したレッスンをする必要はありません。フィリピンの若人は、小さなことを通して毎週貢献しています。祈ったり、聖文を読んだり、音楽の指揮をしたり、おやつや活動を準備したりすることで、一致の精神をもたらし、弟や妹に模範を示しているのです。

もちろんレッスンを教えることもできます。レッスンというと緊張する人もいるでしょうが、とても良い経験になります。「初めて教えたときのことを今でも覚えています。」そう語るの、みんなからリアンと呼ばれている、17歳のミリザ・アン・ラミレスです。「『まず自分から親切にする』というテーマでした。」

「前に教えたときのことを覚えています。」そ

**フィリピンの若人は  
家庭の夕べを  
ただ楽しんでいる  
だけでなく、  
もっと楽しい時間  
とすることに  
喜びを感じています。**

右ページ——

**カイラ・メデス。**

上——

**エリカ・サンティラン、  
カイラ・メデス、  
ミリザ・アン・ラミレス、  
ミCHEL・アンジェリン・  
ラミレス。**

挿入——

**ドウェイン・ホセ**

う語るのは、リアンの妹、ミシェル・アンジェリンです。「悪い言葉を口にしない」というポスターを使って教えました〔New Era, 1991年4月号, 15参照〕。  
しんせき親戚に送るために、レッスンの様子をビデオに撮ったんですが、今でも時々見るんですよ」と笑って言います。

「家庭の夕べに参加すると、家族がもっと仲良くなります。」タイタイ第1ワードのマイアメイドであるカイラ・メデスはそう言います。

### 成功させると祝福が得られます

フィリピンの若人は、家庭の夕べを通して家族が特別な祝福を受けていることが分かってきました。

家族の会話

が増える、家族の関係が良くなる、大切な福音の原則が学べるという祝福です。



### すばらしいこと

「古い家の居間で開いたそんな素朴でやさやかな〔家庭の夕べの〕集いから、言葉で表現できないすばらしいものが生まれました。両親への愛が強められ、兄妹同士の愛も深まりました。主への愛も増しました。そして、わたしたちの中に善いことを素直に認める心が育ちました。このような祝福は、両親が教会の大管長の助言に従ったことによって得られたのです。」

大管長 ゴードン・B・ヒンクレー  
「家庭の夕べ」『リアホナ』2003年3月号, 3

「家庭の夕べでは、イエス・キリストや教会のこと、そして今抱えている問題について話し合います。」タイタイ第2ワードのビーハイブであるリア・レイエスはそう言います。「神様の導きと祝福を求めて一緒に祈ると、家族みんなが強められます。」

「ただおしゃべりするだけでもいいんです。」カイラはそう言います。「そうしているうちに、教会のことや、イエス・キリストから愛されていること、そして、祈りはどんなふうにかたえられるかなど、いろんなことについて学べるんです。」

「一緒にいるのが楽しいんです。学んで、楽しんで、話し合うんです。」ミシェル・アンジェリンはそう言います。

「分かり合えると、家族がもっと仲良くなれます。」

若人が家庭の夕べについて特に感謝しているのは、両親と何でも話せるという点です。「家庭の夕べのときには、家族にまじめな話もできます。」エリカはそう言います。「家庭の夕べは、家族と話すいいチャンスです。」

このようにして、家族のきずなが強められ、一人一人がさらに仲良くなります。忙しくて時間が取れなかったり気持ちがよそに向いたりすると、実りある家庭の夕べをするのは難しいことがあるかもしれませんが、努力する価値はあります。

「家庭の夕べをすると、1週間を通じてずっと支えられるような感じがします。」

カインタ第1ワードの祭司であるドウェイン・

ホセはそう言います。

「家庭の夕べをしないと、その週は何かが欠けているという気がします。」■



## マニラの月曜の夕べ

アダム・C・オルソン

教会機関誌

月曜の夜のマニラは、一見ほかの日と何ら違いがないようです。街を走る車は、まるで1本の細い木の枝をのろのろと対面通行するアリの長い長い行列のようです。クラクションを鳴らすところは本物のアリと違いますが。

フィリピンで実際にどんな家庭の夕べが行われているのか見てみようと思い、ベラスコ家族の家に向かっていたのですが、夕方の交通渋滞に巻き込まれてしまいました。やがてガイドは、近道をすると言って狭い道に入って行きました。道端に連なる小さな露店で人々が大量売り買いしています。買い物客は、笑ったり、声をかけ合ったりして皆楽しそうです。小さな車で露天市場をのろのろ進むわたしたちのことなど気に留める人はほとんどいませんでした。

ベラスコ家は市場の端にありました。ようやくたどり着いたとき、家の外との差に驚きました。一歩足を踏み入れると、外の喧噪はうそのように消えました。

全員が着席してレッスンは始まっていたわけではありませんでしたが、家庭の夕べそのものは始まっています。ベラスコ姉妹は6歳のステフェンをひざに乗せ、夫であるベラスコ兄弟や、おじいさん、おばあさんとおしゃべりをしていました。15歳のナオミの話聞きながら、14歳のケビンとカービーが笑っていました。そして11歳のカトリナは聖典と賛美歌をテーブルに並べていました。

一人一人があいさつしてくれました。それから家族全員が席に着きました。おじいさんが開会の祈りをし、ベラスコ兄弟が才能について話しました。話し合いの中では、タガログ語と英語が巧みに使い分けられています。カトリナとナオミがマタイによる福音書第25章14節から30節にあるタラントのたとえを交代で読みました。ベラスコ兄弟がギターを出してきて音楽の才能を披露しました。次に、お父さんからギターを渡されたカービーも、1曲弾いてくれました。それからベラスコ姉妹に助けをもらいながらステフェンが開会の祈りをし、全員で台所に行って特別に用意された手作りピザを食べました。

皆がピザをほおぼっている間、一人一人に家庭の夕べについて感じていることを聞いてみました。



「家庭の夕べのどんなところが好きですか。」カービーに聞くと、タイミング悪く、ちょうど食べ物を口に入れたところでした。もぐもぐしながら「おやつです」と答えるカービーに、みんな大笑いしました。

「笑いがあるのが好き。」  
笑い声が少し収まったところで、ナオミが言いました。

「家庭の夕べから、どんな祝福を受けましたか。」  
「きずなが強くなりました。」ケビンが言いました。「考えていることや気持ちを話し合っていくうちに、きずながもっと強くなりました。」

インタビューのために模範的な回答をしただけではないかと思い、聞き返してみました。「ほんとうにそうですか。」

すると、全員がうなずきました。「家庭の夕べのおかげで、もっと仲良くなりました。」ナオミが言いました。「家族が一つになった感じがします。」

ベラスコ家族のむつまじさは一目瞭然<sup>りょうぜん</sup>で、家庭の夕べから祝福を受けていることもよく伝わってきました。帰る時間になりましたが、この世の絶え間ない喧噪をまた通り抜けなければならないことを考えると、いつまでもそこにいたいと思いました。

毎週月曜の夜、  
ベラスコ家族は  
世の煩いから離れて、  
家族でともに  
楽しく過ごしています。  
最上——『リアホナ』の  
記事を一緒に読む  
カービー、ケビン、  
チャルレス・  
ベラスコ兄弟、カトリナ、  
ジャネット・  
ベラスコ姉妹、  
ステフェン、ナオミ。  
上——ギターを弾く  
カービー。



家族を強める

## 家庭生活における幸福

このシリーズは、「家族——世界への宣言」の個人的な学習と活用へのヒントを与えるものです。

「家庭生活における幸福は、主イエス・キリストの教えに基づいた生活を送るときに達成されるに違いありません。実りある結婚と家庭は、信仰と祈り、悔い改め、赦し、尊敬、愛、思いやり、労働、健全な娯楽活動の原則にのっとって確立され、維持されます。」<sup>1</sup>

### 幸福を得る

幸せな家庭生活は、現世ばかりでなく、<sup>きた</sup>来る永遠の世においても主要な目標になるもので、父親と母親にはその目標を実現するためにあらゆることを行う責任があります。人には皆選択の自由があるため、できることには限りがあると指摘しながら、十二使徒定員会のヘンリー・B・アイリング長老はこう述べました。



「自分以外の方がどのような行動を選択するかコントロールすることはできません。したがって、子供たちを天国へ行くよう強制することはできません。けれども、わたしたち自身が何を行うかを心に決めることはできます。また、わたしたちが永遠にともにいたいと熱望する家族に天の力をもたらすために全力を尽くそうと決意することはできます。」<sup>2</sup>

### 家庭の中で教える

「子供たちをどう教えたらいいか最もよく知っているのは両親です。」十二使徒定員会のダリン・H・オークス長老はそう語ります。「彼らは模範によって最も効果的に教えます。家庭は、親切、赦し、神への信仰など、福音のあ

らゆる実践すべき徳を示し、学ぶ理想の場所です。』<sup>3</sup>

福音の原則に熱心に従う人に育つよう子供たちを助けることは、今日の世の中であって決して容易なことではありません。しかし、両親は独りで子供たちを助けるではありません。天の御父と共同です。主は宣教師にこう約束されました。「わたしはあなたがたの右におり、また左にいる。わたしの御霊はあなたがたの心の中にある。また、わたしの天使たちはあなたがたの周囲にいて、あなたがたを支えるであろう。」(教義と聖約 84:88) 自らの子供たちを教えることは、恐らく最も重要な伝道活動であるため、両親は似た約束を与えられていると確信できます。

スペンサー・W・キンボール大管長はかつてこう教えました。「光を照らすには二つの方法があります。ろうそくの明かりになるか、あるいはその光を反射する鏡になるかです。わたしたち親は両方行うことができます。』<sup>4</sup> 両親が生活の中で主の御霊を求めるとき、その模範は子供たちの前に明るく輝き、両親の善い行いは、さらに大いなる光を映し出すでしょう。

## しつけ

時折、子供は修正やしつけを必要とします。そのため両親は教義と聖約第121章41節から44節を注意深く研究すべきです。ゴードン・B・ヒンクレー大管長は知恵ある勧告を与えました。「子供たちのしつけが必要なことは言うまでもありません。しかし、極端に厳しく、暴力を伴うしつけは、子供たちを正しい方向へ導きません。むしろ反感と辛辣な態度を招くことになります。それでは問題の解決にならず、問題を悪化させるだけです。』<sup>5</sup>

「子供を強制的に従わせることはできません。」ジェームズ・E・ファウスト第二副管長はこう説明しています。「子供が何か間違いを犯したときに、それを正す最善の方法は、毅然とした態度、愛、忍耐、親切、説得、そして道理です。』<sup>6</sup>

## 家族の一致

家族はともに時間を過ごすときに強められます。オックス長老はこう説明しました。

「家族はともに祈るべきです。朝晩ひざまずき、祝福に対する感謝を述べ、家族の問題について祈りましょう。

家族はともに礼拝すべきです。家族で教会の集会や家族の



**両親**が生活の中で  
主の御霊を  
求めるときに、  
その模範は子供たちの前に  
明るく輝くでしょう。

霊的な集まりに参加しましょう。

また、家族で研究し、学ぶべきです。……

家族でともに働き、……家族の活動を通して幸せな経験ができるように、家族でともに楽しい時間を過ごすべきです。

家族でともに話し合い、家族全体や家族一人一人に関するあらゆる問題に対処すべきです。

家族はともに食事をすべきです。食事の時間は家族が集まり、コミュニケーションを図れる最適な時です。家族のいさかいでそのような機会を逃したり、台所がまるでファストフード店であるかのように、家族がそれぞれ食べ物をつかんで四方へ散って行ったりしているとしたら、何ともったいないことでしょう。』<sup>7</sup>

## 奉仕と愛

時々、親がどんなに懸命に子供たちを教え、家族の一致を図ろうとしても、子供が問題を抱え、反抗することもあります。家族の中で感情がぶつかり合ったり、幸福のための戦いに一時的に勢力負けしていると感じたりする両親は、アイリング長老のこの約束を試すとよいでしょう。「与えられた賜物をだれかに奉仕するために活用するなら、その人に対する主の愛を実感するでしょう。また、あなた自身に対する主の愛も感じるでしょう。』<sup>8</sup> 時として、わたしたちが親としてできる唯一のことは、すぐに見返りを求めずにただ愛することであったり、仕えることであったりします。しかし、この努力は平安をもたらします。そしていつか嵐が過ぎ去って、気持ちが和らいだときに、わたしたちがいちばん求めている実、すなわち今と永遠の世における家族の幸福が与えられることでしょう。■

## 注

1. 「家族——世界への宣言」『リアホナ』2004年10月号, 49
2. 「家族」『聖徒の道』1998年10月号, 22
3. “Parental Leadership in the Family” *Ensign*, 1985年6月号, 9
4. Conference Report, スウェーデン・ストックホルム地域大会, 1974年, 49
5. 「あなたがたの幼い子供たちを見なさい」『リアホナ』2001年3月号, 5
6. 「家族が直面しているチャレンジ」『世界指導者訓練集会』2004年1月, 3
7. *Ensign*, 1985年6月号, 10-11
8. *To Draw Closer to God* (1997年), 88

## いや 癒されたことへの喜び

マグダレーナ・ペナーテ・デ・ゲーラ

2002年6月2日、生後7か月の孫娘、スーザン・メリーナの具合が悪くなり、娘夫婦が病院に連れて行きました。医師たちの診断によれば、腎感染にかかっているとのことでした。重い細菌感染症も進行しており、身体全体に広がっていました。心臓、肝臓、脾臓、腎臓、肺、そして神経系統や消化器までが冒されており、病状は非常に重く、集中治療室に入れられました。

娘夫婦は、孫娘はいつ亡くなってもおかしくない状態なので心の準備をしておくようにと告げられました。孫娘は26日間、集中

治療室で抗生物質を投与され、大量の輸血を受けました。その間、娘家族もわたしたちも何度も断食し、神に奇跡を祈り求めました。もしも主の御心にかなうならば、完全に癒されるようにと願い求めたのです。二人の神権者が孫に油を注ぎ、祝福してくれました。

スーザン・メリーナが入院して2週間がたったとき、今度はその母親であるわたしの娘が病気にな

スーザンは  
いつ  
亡くなっても  
おかしくないので、  
心の準備を  
しておくようにと  
両親は医師たちから  
告げられました。

り、盲腸炎の緊急手術をしました。家族全員にとって大変な試練の時でした。

スーザン・メリーナが入院してから20日がたちましたが、一向に良くなりませんでした。しかし、見ず知らずの人の厚意によって私立病院に移すことができ、さらにより治療を受けることができました。

ある土曜の昼、娘のスーザン・キャロライナから電話がかかってきました。わたしはそのとき、グアテマラシティー神殿にいました。そこで管理人として働いていたのです。孫娘の容態が悪化し、感染が心臓の心室にまで広がったという知らせでした。医師たちによれば、孫娘は完全に栄養失調の状態にあり、何の手だてでもないとのことでした。あまりに病状が重く、内出血の危険があるために抱くことすらできません。その知らせを聞いて、わたしはすぐに天の御父に祈り始め、再び断食しました。

翌日の日曜日、娘からの電話で、細菌が完全に消滅したことを知りました。スーザン・メリーナは危機を脱し、月曜日には退院できると医師から告げられたとのことでした。

このすばらしい奇跡を喜びながら、わたしたちは必ずしも信仰の祈りが望みどおりすぐにとたえられるわけではないことを悟りました。しかし、わたしは



天の御父に限りなく感謝しています。天の御父が生きておられ、わたしたちの祈りを聞いてくださることを何の疑いもなく知っています。■

マグダレーナ・ペナーテ・デ・ゲーラは、グアテマラ・グアテマラシティ、ビジャ・エルモサステーク、ピラカナレスワードの会員です。

## ぼくが追い払ってやる

ジョン・ジャイロ・モントーヤ

**わ**たしは当時20歳で、幼いころからずっと両親の通う教会に行っていましたが、その3年前からはほかの宗教や倫理学について考え始め、教会には通っていませんでした。しかし、自分にぴったりくるものを見いだせずにいました。

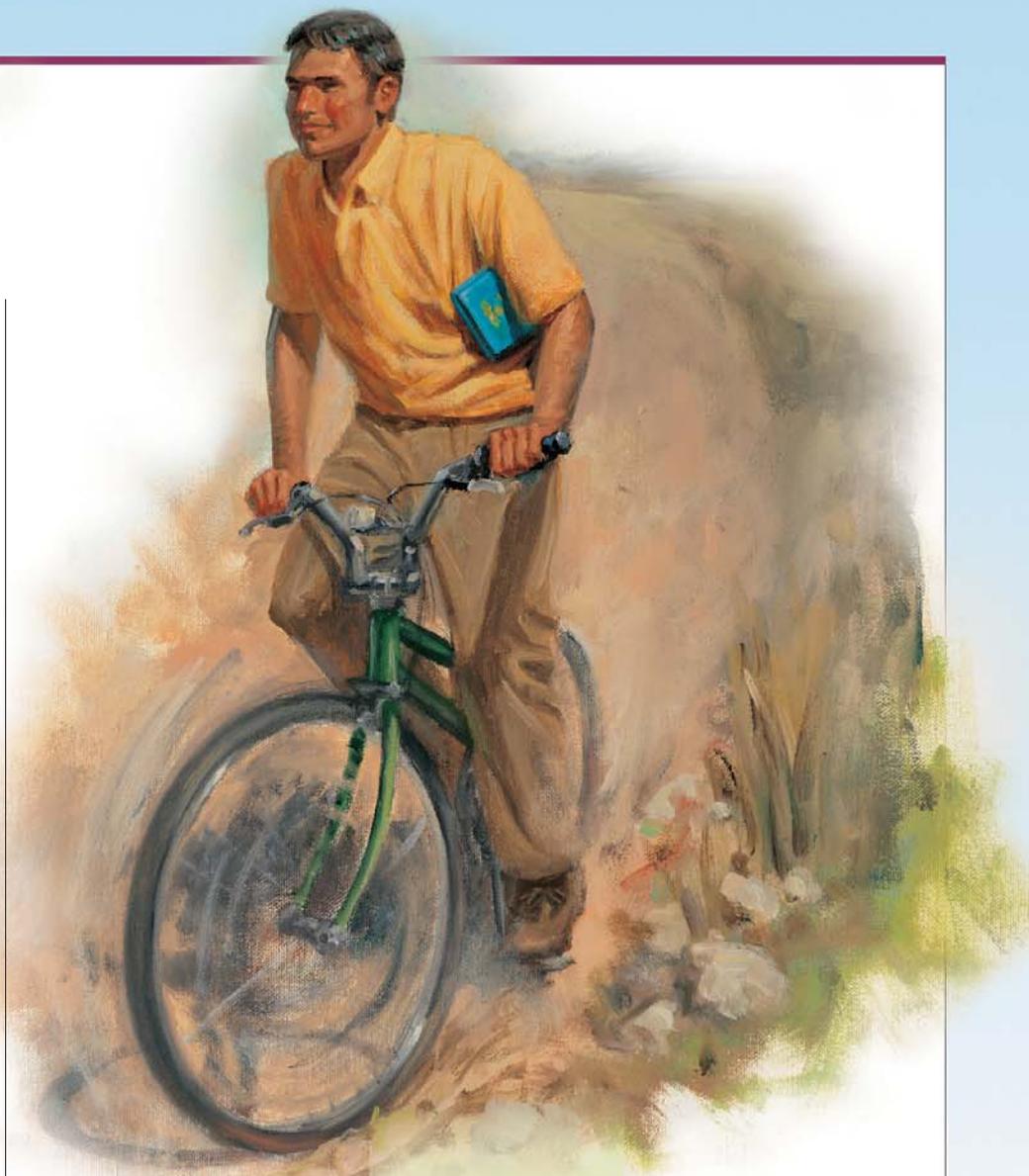
ある日のこと、両親の家に行くと、弟とわたしの親友がいました。彼らは、二人の若い女性が前にやって来て弟にある本を置いて行ったと言いました。弟はわたしの親友に、その女性たちがまた来るときに家にいてくれるように頼みました。もう来ないように言ってもらおうとしたのです。

しかし、宣教師がやって来たとき、友達是这样言いました。「3日後にもう一度来てください。教会についてもっと聞きたいんです。」

弟はひどく怒りました。何を考えてそんなことを言ったのかわたしが聞いてみると、友達は「だって彼女たち、すごくきれいだし、イエス・キリストについてとてもいいことを言っていたから」と言いました。

「よし、じゃあ今度はぼくが追い払ってやる。」わたしは横柄に言いました。

それを実行することができないま



**自**転車に飛び乗ると、町に戻り、大急ぎで教会に向かいました。

ま、2週間が過ぎました。そのときすでに、弟、妹、そしてたくさんの友達も宣教師の話の聞き始めていました。四面楚歌しめんそかの状態じょうたいで、だれのせいでそうってしまったかさえ分かりませんでした。

翌週弟から、わたしの友達二人がもうすでにバプテスマを受け、もう一人が次の日曜日にバプテスマを受けることを聞きました。わたしは、その友達のバプテスマを見るためだけに、日曜日教会に行くことを約束しました。「でも、こんなのおかしいよ」と

わたしは独り言を言いました。

日曜日、ついに頭痛の種である二人の宣教師に会いました。バプテスマ会の後、二人がわたしのところに来てモルモン書をくれ、最初の福音の

レッスンを聞きませんかと尋ねました。わたしは心の中では抵抗して「嫌だ」と叫んでいるのに、どうしたことか、泣きながら、宣教師から言われることにすべて「はい」と答えていました。

1週間後、もう一人の友達がバプテス

マを受け、その次の日曜日には、わたしと親友がバプテスマの水に入りました。

約1か月が過ぎ、わたしは信じるだけでなく、宣教師のメッセージがほんとうのことかどうかを確かに知る必要があると感じました。ある日曜日の朝、教会に行くのはやめ、どこかほかの場所に行って祈ろうと決心しました。そして、町からおよそ6マイル(約9キロ)離れたある丘に向かいました。そこに着くと、人の通らない静かな場所を見つけました。約1時間モルモン書を読み、深く思い巡らした後、答えを求めて祈りました。答えが得られるまでそこにいるつもりでしたが、そのとき不思議なことが起こりました。教会に行きたいという気持ちがわき起こり、心臓の鼓動が速くなったのです。それが答えでした。

わたしはせき立てられように自転車に飛び乗りました。そして町に戻ると、大急ぎで教会に向かいました。驚いたことに、集会がちょうど始まるころでした。

そのとき以来、わたしは教会で教えていることがイエス・キリストの真実の福音であること、そしてこの教会が主の教会であることをはっきりと知っています。わたしは専任宣教師となつて、このメッセージを伝えました。そして、追い払うことができなかつたあの姉妹たちのような宣教師になろうと努力しました。■

ジョン・ジャイロ・モントーヤはコロンビア・ベレイラステーク、カルタゴワードの会員です。

## なぜわたしを 救せたのでしょうか

アンジェリック・ペトリック

**数**年前のある晩のこと、仕事の後に車で子供たちを迎えに行き、家に帰る途中でわたしは一瞬意識を失ってしまいました。意識を取り戻したときは、ダッシュボードを見上げる形で、ちょうど目の前に小型トラックが向かって来るのが見えました。ぶつかった衝撃で再び意識不明に陥り、目が覚めたときには、車は横倒しになっており、子供たちは泣き叫んでいました。

数人の人が駆け寄って来て、エンジンに火がついた車からわたしや子供たちを外に助け出してくれました。体中がひどく痛みましたが、幸い子供たちもわたしも大きなけがは免れました。そのとき最も心配だったのは、わたしが車をぶつけた相手の人のことでした。

その後の数時間、また次の日も、相手の車の人がどうなったかを知ろうとしましたが何も分かりませんでした。ついに、病院のソーシャルワーカーが病室に来て、相手の車を運転していた人が亡くなったことを知らせてくれました。わたしは途方に暮れました。

事故の後、肉体的、精神的、情緒的に回復するまで仕事を休みました。その間に、何が起こったのかも教えてもらいました。わたしはセンターラインを越えて

反対車線に入り、対向車と正面衝突したのです。事故で亡くなった男性の奥さんもその車に乗り合わせていて、ひどいけがを負ったことも知りました。子供もたくさんいて、そのほとんどは成人して自立しているけれども、まだ何人かは家にいるとのことでした。自分がだれかの命を奪い、夫を失わせ、父親を失わせ、祖父を失わせたという事実には、わたしの心はひどくかき乱されました。

体の傷は徐々に癒されていきましたが、精神的、感情的な傷は癒されませんでした。何度も自分に問いかけました。「なぜこんなことが起こったのだろうか。」事故だったことは分かりますが、それでも気持ちは治まりません。眠ることもできず、人生に立ち向かうこともできませんでした。遺族の気持ちを考えると、耐えられない思いがしました。



元の生活を取り戻そうとしましたが、何をやってもうまくいかないように思えました。わたしにできたのは、祈ることだけでした。天の御父にこの痛みと苦しみを取り除いてくださるように嘆願したのを覚えています。このような状態が続いたら、最も大切な召しである妻として、母親としての務めが果たせないと思ったからです。

それからしばらくたったある日、呼び鈴が鳴りました。玄関を開けてみるとポーチには一人の男性が立っていました。とても厳しい、難しい表情をした彼は、何も言わずに箱と封筒を差し出しました。わたしはそれを受け取り、彼が何か言うのを待っていました。少ししてから、前にお会いしたことがあるでしょうかと尋ねると、彼は首を横に振り、名前を告げました。その途端、わたしは胸がいっぱいになりました。名字を聞いて分かったのです。事故で亡くなった男性のいちばん上の息子さんでした。

わたしは彼を招き入れ、長い問話をしました。共通の知人が何人かいて、わたしがとても苦し

んでいることを耳にしたのだそうです。奥さんから、もしもわたしの立場だったらどんな気持ちがすると思うかと聞かれ、それでわたしのところに来ることを決心したと話してくれました。彼は、家族全員が、あれは事故だったと分かっていること、お父さんはふさわしいときに天の御父のもとに召されたのだと信じていることを話してくれました。お母さんも快復してきていることを話してくれ、わたしたちは抱き合い、しばらくともに涙を流しました。

彼が渡してくれた封筒には、カードが入っていて、そこには、わたしや家族への思いと祈りの言葉が書かれていました。箱には小さな木の置物が入っていて、次のような言葉が刻んでありました。

「愛する神よ

わたしたちは働き、祈ります。でもどんなに努力しても、一日の終わりには、泣きたくなくなってしまふようなことがたくさんあります。ですから神様、どうぞ天使を遣わして、恐れを抱くわたしたちを慰め、小さな成功を喜びに変えられるようお助けください。アーメン。」

わたしの祈りはこたえられました。その晩わたしは事

故の後2週間ぶりに、ぐっすりと眠ることができました。

その日以来、わたしはこの男性やその奥さんと、時折会うようになりました。二人はいつもわたしたちが元気であるかどうか、何か必要なものがないかどうかを心配し、尋ねてくれます。彼らの思いやりと無私の心にいつもへりくだる思いがします。

総大会が開かれたある日曜日のこと、午前と午後の部会の中に、再び玄関の呼び鈴が鳴りました。今度はその男性だけでなく、お母さんと弟さんも一緒に来てくれました。短い時間でしたが、わたしは彼らが訪ねてくれたことをほんとうにうれしく思いました。あるとき、再び彼らが訪ねてくれました。そのときは、キリストが描かれた美しい絵をくれました。そして、そこには次のような聖句が書かれていました。「わたしは柔和で心のへりくだった者であるから、……あなたがたの魂に休みが与えられるであろう。」(マタイ 11: 29) お母さんとわたしは抱き合って泣きました。

その家族は、今までわたしの経験したことのなような赦しと愛を教えてくださいました。天の御父と救い主は、周りの人を通して愛を伝えてくださることを証します。天の御父が祈りを聞き、それにこたえてくださることを知っています。そして、自分にできることをすべて行った後で、救い主の贖いの犠牲によって苦しみを取り去っていただくしかないときもあるということを学びました。この家族が御霊の促しを感じ、それに従うことのできる人たちであったことに感謝しています。そして、彼らのおかげでわたしの祈りがこたえられたことに感謝しています。■

アンジェリック・ベトリックはユタ州トゥーエル東ステーキ、ホワイトバインワードの会員です。

**わたしと  
子供たちは  
大きなけがを  
免れましたが、  
車をぶつけた  
相手のことが  
気がかりで  
なりませんでした。**





# 仕事を見つけ、 人生を豊かにする

教会雇用支援プログラムは  
全世界に広がっています。  
そして利用者の人生に永続する豊かさをも  
もたらしています。

ニール・K・ニューウェル  
福祉部

**エ**ルサルバドルのヤニラ・トーレスの暮らしは、以前に比べはるかに厳しくなっていました。夫が家族を捨てて家を出て行ってしまい、実の両親と住んでいましたが、仕事はなく、収入がありませんでした。加えて、幼い娘は病気で、常に介護が必要でした。

ヤニラは教会員で、「末日聖徒イエス・キリスト教会福祉部／雇用支援サービス」について耳にしたことはありました。エルサルバドルにも事務所があります。しかし娘の病状がよくなるまでは、仕事を探すことができません。ましてやフル

タイムの仕事を引き受けることなどは論外でした。

ヤニラの父親ホセも失業中で、教会員ではなかったものの、教会の雇用支援センターに行って、何か娘のためになることを学んで来ると言ってくれました。「おまえに役立つ話が聞けるかもしれないからね」と言ったのです。

その決心が彼の人生を変えることになりました。

ホセは「キャリアワークショップ」プログラムに登録し、そこで学んだ原則を実践してみるようになりました。ホセは6か月もしないうちに経理関係の願ってもない仕事を見つけ、妻とともにバプテスマを受けて教会員となりました。

ヤニラの方も、娘の調子がよくなってから、やはり雇用支援センターで学んだことを実践し、受付の仕事を見つけました。

エルサルバドルのサンサルバドルにある教会雇用支援センター所長のルディー・ロドリゲスはこう述べていま

す。「家族が失業すると、両親は顔を見合わせて、『今日は家族に何を食べさせよう』と頭を悩ませます。心労で日々疲れ果て、夜になっても心休まることはなく、ほかのことに時間を使う余裕がなくなるのです。そしてついに仕事が見つかると、自立して家族を養う機会を得ることになり、生活が激変します。」

激変と言っても、これはひそかに起きるものです。

教会福祉部の実務運営ディレクター、ハロルド・C・ブラウンは、各地で雇用支援センターを開設する取り組みはおおかたの教会員からあまり注目されていないと語ります。「しかし

人々の生活に大きな変化を起こしています。」

1999年、大管長会と十二使徒定員会は合衆国とカナダ以外の地域で雇用支援センターを大幅に増やすことを認可しました。その目的は、人々がよい職を得るために有利な技術を身に付けたり、小規模な事業を始めたり、その業績を伸ばしたりするのを支援することです。6年たった今、教会雇用支援センターは世界43か国で稼動しています。2004年には、20万人が新たな教育、就職、自営への道を見いだすのに貢献しました。

合衆国とカナダ以外の地域における雇用への努力は、失業率や不完全就業率(訳注——技能や能力などを完全には発揮できない仕事に就いている労働者の割合)が極端に高い国に住む教会員からとても喜ばれています。会員の暮らし向きが良くなることを目指して教会がしているような支援を、多くの国では行っていません。そのため多くの家族、帰還宣教師、地元の教会指導者が教会の支援から恩恵を受けています。



### 世界各地に設立される雇用支援センター

末日聖徒イエス・キリスト教会福祉部／雇用支援サービスのディレクター、ティモシー・Q・スローンは、世界各地の雇用支援センターのあるべき姿について、明確なビジョンを持っています。「雇用支援センターには、来訪者に洗練された印象を持っていただけるような内装が施されており、建物は街の中心部に位置しています。コンピューターやインターネットが備わっていて、職を求めて来た人が求人や求職に関する情報を検索できます。また地元の学校情報や自分で仕事を始めるのに役立つ情報も提供しています。それよりも大切なことですが、センターの職員とボランティアスタッフは、働き口がなくて自信をなくし、望みがないと思っている会員が足を運びやすく、喜んで助けてもらえると感じるような雰囲気作りを心がけています。」

働いているのは教会のボランティアと宣教師がほとんどですが、有給の専任職員もいます。職員は職を見つけに来る人や自分で仕事を始

上——雇用プログラムはヤニラ・トーレスと娘の役に立っただけでなく、ヤニラの両親(挿入写真)にとっても助けとなりました。  
下——パラグアイ、アスンシオンの雇用支援センターでは、多くの人々が希望を見いだしています。



めようとする人を支援するだけでなく、地元企業の幹部や、おもな教育者、政治家とのつながりを築くために時間を使います。このネットワーク作りの産物として、何千件もの求人、教育助成金や奨学金が寄せられています。

メキシコ・シティーの教会雇用支援センターの所長、マルコ・フローレスは、教会雇用支援センターが紹介する応募者の面接をようやく承諾してくれたある会社について語りました。「その後すぐに電話をくれて、こう言ってくださいました。『そちらからいらした方たちはたばこも吸わないし、お酒も飲まないんですね。皆さん正直で、服装にも洗練された印象を受けます。しかも、教会はこのようなサービスを提供しながら、こちらには費用の請求をなさらないのですね。どうしてそんなことができるのですか。』」

これは教会が企業側に無料で提供しているサービスであるということが、彼らには信じ難いことでした。教会員を何人か雇用してから、その企業は教会雇用支援センターにしばしば電話をかけてくるようになりました。そしてこう言うのです。「求人があるのですが、末日聖徒の方に来ていただきたいのです。」

ブラジルの雇用支援センター所長、パウロ・アラウジョは、ブラジルでは就職できない帰還宣教師が多く、大きな問題になっていると説明しています。そしてこう言っています。「高校を卒業していない人が非常に多くいます。」

スローン兄弟はブラジルに行き、成人が高校の卒業資格を得られるよう訓練を提供する学校を何校か訪問したときのことを思い起こし、このように述べました。「そのうちの1校が特に印象的でした。その学校で6か月間のコースに出席した学生の9割が無事卒業していたのです。」

その学校は財政的に問題はなかったものの、定員割れの状態でした。校長はこう言いました。「定員に達してくれさえすればと思います。」スローン兄弟は、帰還宣教師がこの学校への入学に興味を持つかもしれないと校長に伝えました。そして「そのような若人に、こちらの学校で高校卒業資格を得られるよう、わたしたちが入学を勧めるというのはどうでしょうか」と尋ねました。

「そのような学生さんがいらしてくれたら、大喜びです」と

校長は答えました。

そこでスローン兄弟はこうお願いしてみました。「まとまった数の学生を送る場合には、学費を10パーセントか20パーセントの減額、いえ、できれば半額にさせていただけないでしょうか。」

校長は、そのような値引きも可能であると答えました。話し合いの結果、学校側が授業料の45パーセントを免除することで合意しました。このような減額に加え、入学した帰還宣教師の半数以上が教会永代教育基金の援助を申請しました。教会永代教育基金は開発途上国の会員たちに教育費を融資する基金です。このような取り決めのおかげで、帰還宣教師は教育を受けることができるようになったのです。

教会雇用支援センターは永代教育基金と密接に協力し合っていると、スローン兄弟は言っ



ています。「永代教育基金を申請する学生は『キャリアワークショップ』プログラムに登録することが義務づけられています。学生たちはそこでどの職業や学校を選ぶか検討することができます。末日聖徒イエス・キリスト教会福祉部／雇用支援サービスは、永代教育基金から援助を受ける学生がアルバイトを見つけたり、助成金や奨学金、融資などの提供元を見つけたりするのを助けています。そして卒業後は、自身や家族を支えるための就職活動を支援しています。」

雇用支援センターの所長が地元で求人を探すうちに、すば

らしいことが起きています。ペルーではこの3年で職業あっせん率が2倍になりました。教会雇用支援センター所長のベネディクト・パチェコは、成功の鍵は企業や政府機関との長期にわたるかかわり合いにあると言っています。例えばペルーのリマの教会雇用支援センターは、政府と協力しながら計画に基づ



いた雇用支援活動に取り組んできました。行政事業のデータベースには毎日新たに250件以上の求人が紹介されています。雇用支援センターはこのデータベースを利用でき、採用に際しても重要な役割を果たすと見なされています。採用は賃金の安い仕事ばかりではありません。最近リマの教会雇用支援センターは40件の管理職のあっせんを行いました。この人たちは家族を養うのが楽になるだけでなく、教会の有力な親善大使にもなることができます。

雇用支援センターでは、小規模な事業を起こすためのクラスも開いています。パチェコ兄弟はこう述べています。「この国で多くの人が直面している問題は、自分で仕事を作らないと仕事がないということです。ですから事業を起こすのに役立つ『自営業者養成ワークショップ』プログラムも実施しています。今年、ペルーでは150人以上が、教会雇用支援センターから得た知識や情報を用いて、ささやかながらも自分で仕事を始めました。」

### ワークショップ

「キャリアワークショップ」プログラムは、自分の目標を明確にして、才能と技術を見いだすのを助けるもう一つの重要な手段です。たい

ていの人にとって、この研修は、希望と積極的な気持ちを抱けるような胸躍るすばらしい発見の場となっています。また、研修を通して、就職活動や入学の際にとっても有利になる具体的で実践的な技術が培われます。この競争力があるかないかで、実りの多い仕事に就けるか、挫折や落胆を味わうかの差につながる場合が多いのです。

例を挙げると、南アメリカのあるステーキ会長は、仕事を探していましたが、良い結果が得られないまま1年が過ぎていました。やがて「キャリアワークショップ」プログラムに登録し、そこで学んだことを生かして身なりに気をつけ、履歴書を書き直し、30秒で自己紹介する準備をし、面接の練習をしました。学んだ技術を実際に身に付け、大企業で最高財務責任者の地位に就くことができました。

「自営業者養成ワークショップ」はアフリカ、アジア、中南米において、小規模の事業を始めようとしている家族やすでに自営業を営んでいるものの業績の改善を図りたいと希望する家族に良い影響を与えている新たなプログラムです。このワークショップでは、事業を発展させるのに役立つ基本的な原則や戦略を教えています。また事業を始め

左ページ——  
グアテマラシティの雇用支援センターでは、アドバイザーが就職活動中の若人を助けています。  
上——ブラジルではこのような学生たちが、永代教育基金と学校からの財政援助を受けて、高校卒業資格取得に向けて勉強することができました。  
下——多くの雇用支援センターでは、就職説明会を主催しています。写真はブラジルのリオデジャネイロで開かれた説明会。





るうえで役立つ小口の融資を扱う金融機関など地元で利用できる手段や、成功への道を後押ししてくれる訓練機関などの情報を紹介しています。

「キャリアワークショップ」や「自営業者養成ワークショップ」は世界中の教会雇用支援センターで定期的に開かれていて、会員とその友人が参加できます。さらにワードやステーク(または支部や地方部)の雇用スペシャリストが、その地域の会員にワークショップを行っている場合もあります。雇用スペシャリストか最寄りの教会雇用支援センターに電話をかけるだけで登録できます。コースは2、3日かけて行われ、合計10-12時間を要します。

末日聖徒イエス・キリスト教会福祉部／雇用支援サービスはおもに会員向けのサービスですが、信仰の異なる人がセンターに来ることも可能です。パウロ・アラウジョはこう述べています。「ここに来る人たちは、わたしたちが一人一人に愛を示している様子やあらゆる宗教の人に手を差し伸べる姿を見て、しばしば感動を覚えるようです。この数年間でチリのサンティアゴだけでも、教会の雇用支援サービスを通じ

て教会を知った人が約200人バプテスマを受けました。」

### ボランティアの力

末日聖徒イエス・キリスト教会福祉部／雇用支援サービスの働きは、ボランティアの協力に大きく依存しています。

ブラジル、リオデジャネイロで雇用支援センターがオープンした翌日、15人のボランティア(そのうち10人が専業主婦)が突然訪ねて来て、こう言いました。「お手伝いに来ました。」このセンターが自分の兄弟姉妹、子供たち、隣人のためになると分かっていたので、協力したいと思ったのです。

ボランティアたちは、世界中の雇用支援センターで延べにして年間100万時間以上を、人生の重大な岐路に立っている人々への支援のために奉仕しています。週に数時間、ワークショップの講師をしたり、求職者を指導したりするために奉仕しているボランティアもいます。教会奉仕宣教師または専任宣教師として働いている人もいます。

ブラウン兄弟はこう述べています。「母親、父親、子供たちは毎日ひざまずき、仕事が見つかるよう主に助けを請い求め

ています。ついに仕事が見つかる、両親は少なくとも子供たちに食べ物を与え、家庭と呼べる場所を与えることができるようになります。そうなれば、生活のほとんどが改善されていきます。」

家族が安定し、自立できるようになると、奉仕し、神の王国を築くうえで強力な働き手となります。仕事がなく技術のない人たちに手を差し伸べることで「教会への改宗者とその子供たちがしっかりとした信仰生活を築く橋渡しとなれます。そして自立の精神を会員の家庭に根付かせることができるのです。」■

皆さんの地域で利用できる末日聖徒イエス・キリスト教会福祉部／雇用支援サービスについての情報は、雇用スペシャリストかワード・支部の指導者に問い合わせてください。

## 末日聖徒イエス・キリスト教会福祉部／雇用支援サービスの現状

合衆国およびカナダ以外で雇用支援センターのある国	41	
国際地域(合衆国およびカナダ以外の地域)における雇用支援センター(専任およびボランティアスタッフ)	156	
合衆国およびカナダにおける雇用支援センター(専任およびボランティアスタッフ)	103	

### 2004年度雇用支援センターにおける奉仕時間

	国際地域	合衆国およびカナダ	合計
宣教師による時間数	269,781	461,227	731,008
ボランティアによる時間数	296,379	54,737	351,116
合計	566,160	515,964	1,082,124

### 2004年度雇用および教育登録者数

	国際地域	合衆国およびカナダ	合計
就職あっせん数	66,858	78,714	145,572
自営あっせん数	6,339	3,093	9,432
教育登録者数	31,889	13,941	45,830
合計	105,086	95,748	200,834

# 御存じでしたか？

## それは9月の出来事でした。

1823年9月21 - 22日  
—天使モロナイがジョセフ・スミスに現れ、金版について教えました。



1901年9月1日—ヒーバー・J・グラント大管長(1856 - 1945年)が、福音を宣べ伝えるために日本を奉献しました。

1958年9月7日—デビッド・O・マッケイ大管長(1873 - 1970年)が、イギリス・ロンドン神殿を奉献しました。

1995年9月23日—ゴードン・B・ヘンクレー大管長が、中央扶助協会集会で初めて家族に関する宣言を発表しました。

## 投稿募集！

このページにふさわしい記事があればお送りください。編集部では、いつでも楽しいアイデアを募集しています。投稿記事にぴったりの写真があれば、忘れずに同封してください。記事、クイズ、情報などのあて先は以下のとおりです。

あて先—

Did You Know?

Liahona

Room 2420

50 East North Temple Street

Salt Lake City,

UT 84150-3220, USA

電子メールアドレス—

[cur-liahona-imag@ldschurch.org](mailto:cur-liahona-imag@ldschurch.org)

## 指導者へのヒント

救い主は、良い指導者になりたければ、まず良いしもべ僕、良い従者にならないと教えられました。新約聖書には、イエス・キリストの使徒たちでさえも、時々この原則を理解するのが難しかったと記されています。マルコによる福音書には、「だれが一ばん偉いかと、互に論じ合っていた」と記されています(マルコ9:34)。

そのため、救い主は十二使徒を集めてこうおっしゃいました。「だれでも一ばん先になろうと思うならば、一ばんあとになり、みんなに仕える者とならねばならない。」(マルコ9:35)

救い主の模範に従い、定員会、クラス、家族、地域などで真っ先に奉仕する人になってください。

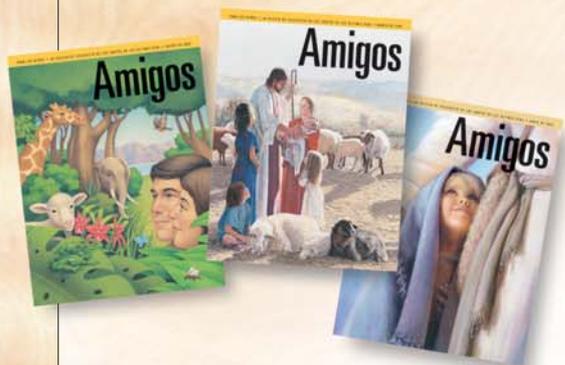
## フィジーの青少年の奉仕活動

フィジー・ナウソーリステーク、スバステーク、スバ北ステークの10代の若者たちは、特製のポンチョを着て地域で奉仕活動を行っています。ポンチョには教会の名前がデザインされていて、この青少年が奉仕をする理由を見る人に伝えています。

フィジーLDSカレッジは、教会が運営する中等学校です。その生徒たちは最近、セミナリーの奉仕週間に参加しました。学校、病院、医療施設、障害のある子供たちの職業訓練センター、フィジー・スバ神殿での奉仕活動とともに、校内で聖文に基づいたプログラムや活動を行いました。

背景—© PHOTODISC. 上—「ジョセフ・スミスの寝室を訪れる天使モロナイ」トム・ラベル画。  
下—写真/オルロ・K・スペンサー、ディロイ・スクワイア





### 霊的な道具

教会機関誌の『リアホナ』に感謝しています。子供のページは、我が家の小さな子供たちに福音を教えるうえでほんとうに役立っています。子供たちが幼いころから指導者のメッセージを聞いていることを心強く思います。子供たちは子供のページが好きで、絵や写真を使ってレッスンをしてくれます。毎月首を長くして『リアホナ』が届くのを待っています。『リアホナ』は素晴らしい霊的な道具です。『リアホナ』を家庭のタベで用いるようになってから、家庭のタベがさらに充実したものとなりました。

グアテマラ・ピジャヌエバステーク  
エルフルタルワード  
ボンキオ・カルデロン家族

### ヒンクレー大管長は預言者です

『リアホナ』に感謝しています。中でも、2003年10月号の「ヒンクレー夫妻が歩んできた道」という記事に感銘を受けました。記事に記されていた愛と優しさをヒンクレー大管長の表情に見ることができます。また大管長が神の預言者であることを知っています。素晴らしいメッセージの数々に感謝します。この邪悪な世の中であって義になんて生きる助けとなっています。

コスタリカ・サンホセ・ラサバナステーク  
ビスカヤワード  
アラセリー・B・ゴメス・アギーレ

### 宣教師である喜び

『リアホナ』の素晴らしい記事に感謝したくてペンを執りました。指導者のメッセージは大きな慰めです。その中から多くの原則を学び、日々の生活に取り入れています。

妻とわたしは、教会員でない多くの人に『リアホナ』を紹介し、別の信仰を持つ隣人に定期購読のプレゼントをしています。このような形で宣教師になれることをうれしく思っています。イエス・キリストがこの教会を導いておられることを知っています。教会の発展のために働くことが大好きです。

アルゼンチン・サンタローサステーク  
サンタローサ第3ワード  
アンドレス・エルネスト・ジョイオーサ

### 心が動かされた記事

毎月届く『リアホナ』に感謝しています。『リアホナ』は証<sup>あかし</sup>を強め、家族の霊性を高めてくれます。特に心が動かされた記事は、2004年8月号のジェームズ・E・ファウスト長老による大管長会メッセージ「父親、母親、結婚」です。天の御父がわたしたちを愛し、家族を心にかけておられることを知っています。

ブラジル・イタプナステーク  
カリフォルニアワード  
バルシランディア・ムニス・ドス・サントス

### 最も素晴らしい贈り物

四大聖典以外で最も読みたいと思うのは『リアホナ』です。メッセージを研究するために時間を取り、主の御心<sup>みこころ</sup>を理解できることは祝福です。読む度に御霊<sup>みたま</sup>を感じ、預言者を通して与えら



れる啓示に対する証が強められます。『リアホナ』の教えは人生の指針となり、日々の問題に直面するときに助けを与えてくれます。悪い内容が少しも含まれていないと確信できる唯一の機関誌であるとともに、友達や求道者への最も素晴らしい贈り物でもあります。

コロンビア・カリ・ハルディンステーク  
エルバラドワード  
ルイス・エドアルド・アコスタ・H

### 疑問の答え

毎月、疑問に対する答えを『リアホナ』に見つけます。『リアホナ』を読むと、平安と愛、温かさを感じます。また、天の御父がすべての人に約束された素晴らしい祝福に感謝します。

ここパナマに神殿が建つことに心から感謝しています。死者のために働き、家族と永遠に結び固められるため目標を立てました。『リアホナ』はわたしが成長し、絶えず福音に忠実であって、この目標を達成する助けとなっています。

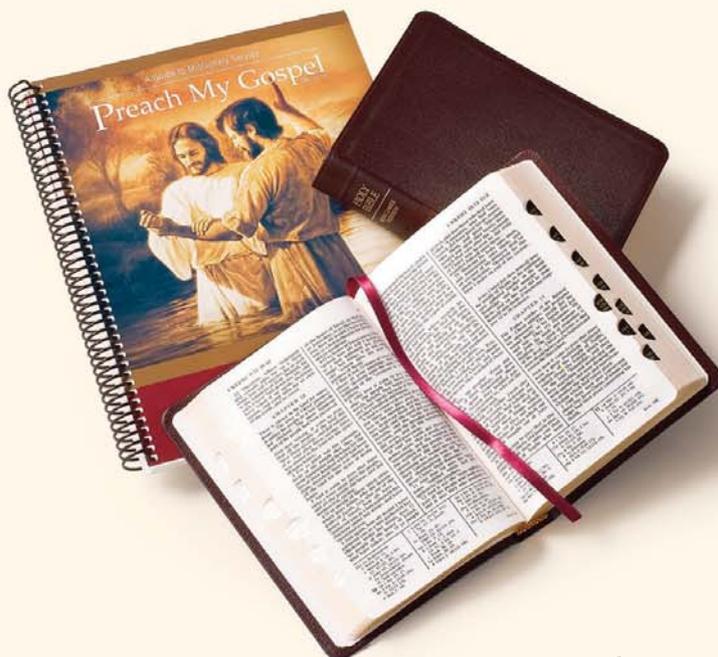
パナマ・パナマシティステーク  
ベラビスタワード  
ディアナ・イサベル・ディアス・ゴメス



### 「知恵の言葉の啓示」ケン・コルベット画

預言者ジョセフ・スミスは、1833年2月27日にオハイオ州カートランドで預言者の塾を開いていたときに、教義と聖約第89章の啓示を授かった。

知恵の言葉として知られるこの啓示は、長老たちがたばこを吸ったり、かんざりすることに対する預言者の疑問と、たばこで汚れた床を掃除するエマ・スミスへの配慮の結果として与えられた。



「『わたしの福音を宣べ伝えなさい』は、  
宣教師側の努力をもっと必要とします。」  
ゴードン・B・ヒンクレー大管長はそう語る。  
「祈りと研究がいつそう求められます。  
……改心の過程で  
考え方がもっと改善されれば、  
バプテスマを受ける人々の定着率も  
向上するでしょう。」  
「主の福音を宣べ伝える」10ページ参照